

TOTO

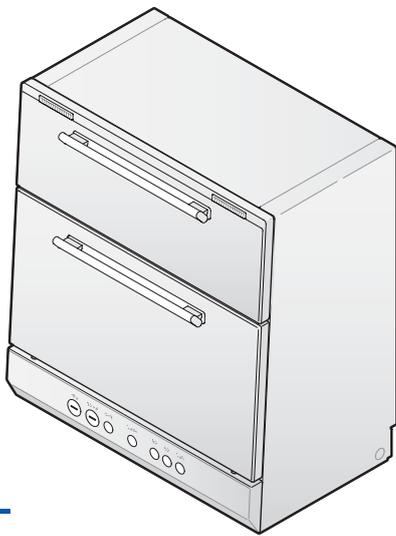
取扱説明書

卓上型食器洗い乾燥機

ウォッシュアップ エコ

EUD510シリーズ

- このたびは「TOTOウォッシュアップエコ」をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 毎日使っていただく食器洗い乾燥機ですので、「省エネ」と「使いやすさ」にとことんこだわりました。ぜひ、お客様のキッチンお片づけのパートナーとして、末永くご愛用くださいますよう、よろしくお願いいたします。これからもTOTO商品でご愛顧のほどよろしくお願ひします。
- 取扱説明書・施工説明書は大切に保存し、いつでも再読できるようにしておいてください。



— 特 長 —

本格派！強力ノズル採用 **👍 P.13**

上下4ヶ所のグルグルアタックでより「強く」・より「広く」洗ひ上げます。

4つの洗浄コースが選べる **👍 P.10**

「8分」コースでスピーディに！
 かる～い汚れは「洗剤なし」コースで
 「標準」コースは節水でわずか10ℓ！
 プラス「ハイパワー」で口紅の汚れもキレイに！

漂白コースが選べる **👍 P.11**

「漂白」コースで湯のみの茶しぶをキレイに！
 プラス「ハイパワー」できゅうすやまな板をキレイに！

乾燥コースが選べる **👍 P.11**

乾燥コスト"0"※の「余熱乾燥」や「温風乾燥」「送風乾燥」も選べて「乾燥のみ」コースも選べます。

※別途、水漏れを検知するための電気代がかかります。

食器の量で選べる **👍 P.14**

上下2段+引き出しマルチラックで使える62点(6人分)
 少ない食器は下かごだけで20点(3人分)

食器の形で選べる **👍 P.16**

下かご大皿、中皿ピンが自由に折りたたみ・引き出しマルチラック可動棚も上下に移動

カラリとさわやか「換気」モード搭載 **👍 P.11**

— 目 次 —

ご使用の前に

安全のために必ずお守りください	2
洗ひ・漂白・乾燥してはいけないもの	5
こんな汚れは落ちません、漂白できません	5
各部のなまえ	6
操作パネルのなまえとはたらき	8

つかいかた

コースについて	10
つかいかたの流れ	12
食器のセット	13
標準的な食器のセット例	14
いろいろな食器のセット例	16
運転する	19
あとかたづけ	24
運転時間とコスト	25

お手入れ・困ったとき・その他

お手入れ ～月に1度はお手入れを～	26
仕上がりが悪いとき	27
運転しないとき	27
異常報知について	28
こんなときは故障ではありません	29
湯待ちモードとは <small>※初期状態では設定されていません。</small>	29
緊急時の処置 凍結・断水・停電・ブレーカー作動	30
アフターサービスについて	30
本体の設置	31
仕様・オプション・	
補修用部品について・お願ひ	35

※洗剤、漂白剤は必ず**食器洗い乾燥機専用洗剤、食器洗い乾燥機専用漂白剤**をご使用ください。
 ※ウォッシュアップエコを給湯接続いただいている場合、よりはやく洗浄していただくために、**湯待ちモード**(p.29)を実施していただくか、蛇口から暖かいお湯がでるのを確認いただいて運転いただくことをおすすめします。

安全のために

必ずお守りください

お使いいただくお客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、

必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

絵表示について

**警告**

この表示は、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

**注意**

この表示は、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容です。



この記号は、絶対に行ってはいけない「禁止」の内容です。

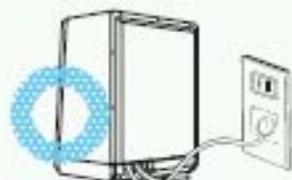


この記号は、指示にしたがい行っていただく「強制」の内容です。

警告

やけど・感電を防ぐために

アースを確実に取付けてください。

アース線
接続故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
※アース工事は必ず電気工事に依頼してください。
(有料)

水につけたり、水をかけたりしないでください。



水場禁止



ショート・感電のおそれがあります。

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグ
を抜く

感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。



ぬれ手禁止



感電するおそれがあります。

絶対に分解・修理・改造は行わないでください。



分解禁止



異常動作をしてケガをしたり、発火や感電など思わぬ事故の原因になります。

運転中又は、運転終了後30分間は絶対に洗浄槽内面、かご、食器、残菜フィルターに触れないでください。



接触禁止



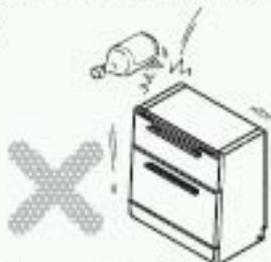
やけどをするおそれがあります。

発火・火災を防ぐために

運転中は、本体に衝撃を与えないでください。



衝撃禁止



感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布などでよく拭いて定期的に清掃を行ってください。



ほこりにより絶縁不良となり、火災のおそれがあります。

火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。



火気禁止



変形や火災のおそれがあります。

警告

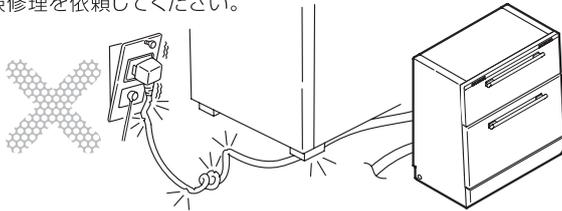
発火・火災を防ぐために

電源コードの上に重い物を載せたり、電源コードを傷つけたり、引張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだりしないでください。また、コンセントの差込みがゆるいときや、電源コードや電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。

※電気工事に点検修理を依頼してください。



禁止



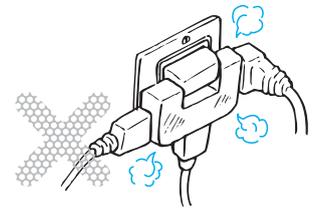
電源コードが破損し、感電・ショート・発火のおそれがあります。

定格15A以上のコンセント（専用）を単独で使用してください。

※タコ足配線は絶対にしないでください。



専用電源

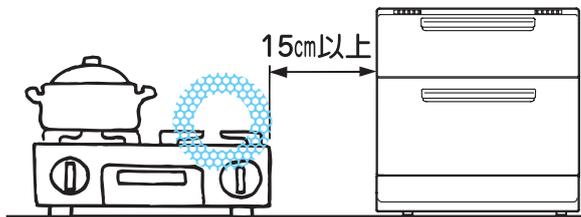


他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。

設置場所はガスコンロ及びIHクッキングヒーターなど熱源から15cm以上離してください。

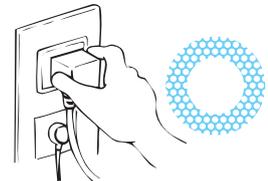


距離の確保



火災や変形のおそれがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。

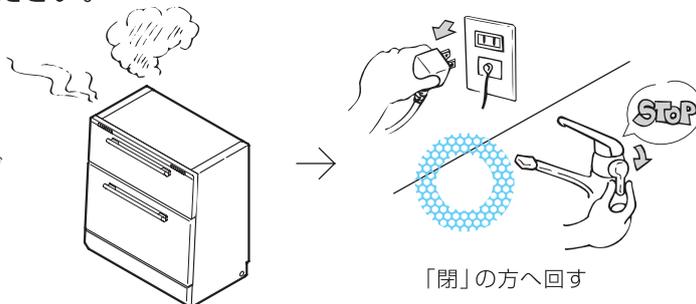


感電やショートして発火するおそれがあります。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。

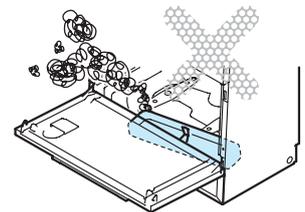


電源プラグを抜く



感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

残菜フィルターは正しく取付けてください。



かごから物が落下した際に発煙、発火のおそれがあります。故障の原因になります。

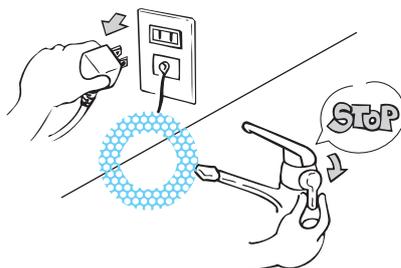
注意

思わぬ事故や故障原因を防ぐために

長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。



電源プラグを抜く

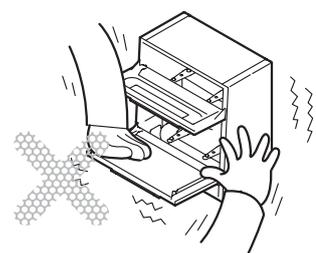


万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

開いたドア、上ノズル部、本体を強く押さないでください。



禁止



転倒、破損、落下による思わぬ事故の原因となります。

ご使用の前に

安全のために

必ずお守りください(つづき)

⚠️ 注意

やけど・ケガ・水漏れを防ぐために

一般の台所用漂白剤は、絶対に使用しない

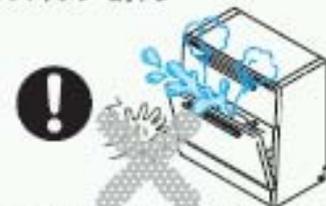


禁止

食器洗い乾燥機
専用漂白剤以外は
使用しない

泡が異常に発生し、漏水や異常報知することがあり故障の原因になります。また、有害なガスの発生原因となり、人体に影響を及ぼすことがあります。

運転中にドアを開けるときは、必ず「スタート/一時停止」スイッチを押す

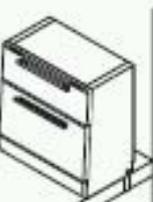


お湯が飛び出したり、高温の湯気が出てやけどをするおそれがあります。

転倒防止金具はしっかりとした平らな面に正しい方法で取付ける



転倒防止



転倒した際、やけど・ケガの原因となります。

運転中・運転終了後、ドアを開けるときは湯気、温風、高温の洗浄水や排水に注意する

運転中・運転終了後、排気口付近に近づかない。また、子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない



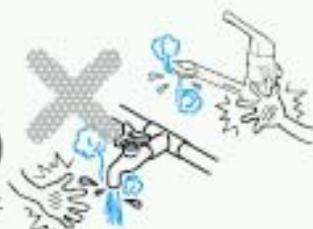
禁止



湯気、温風によりやけど・ケガをするおそれがあります。

使用中、使用後の他の水栓(湯)からの高温の湯に注意する
お湯を使用中、又は使用後すぐに分岐金具本体に触れない

接触禁止



給湯機が高温設定になっている場合、やけどをするおそれがあります。

洗浄水や排水には触れない



禁止



高温になっており、手を触れるとやけどをします。

元止め式湯沸器には接続しない



禁止



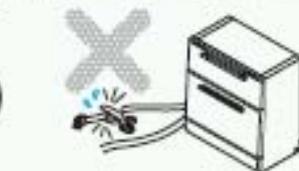
本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れするおそれがあります。

お願い

本体上部に物を置く場合、落下に気をつけてください。

給湯ホースは切ったりしない
斜めから引張ったり、押し込んだりしない

禁止



水漏れの原因になります。

排水ホースは無理に引張らない



禁止



水漏れの原因になります。

お使いになる前に

温度設定ができない
高温給湯タイプの給湯機
(70℃以上)をご使用の場合は、
「高温給湯対応分岐金具」を
取付けるか、給水接続で使用する。

本体の変形、故障の原因になります。

食器洗い以外の目的には使わない



故障の原因になったり、衛生上良くありません

食器洗い乾燥機専用洗剤
以外は使用しない

一般の台所用洗剤では、泡が異常に発生し、漏水や異常報知することがあります。

交流100V(50/60Hz共用)以外では使用しない 故障の原因になります。

洗い・漂白・乾燥してはいけないもの

※ひび割れ、変形、変色、本体の故障などの原因になります。

耐熱90℃以下の

プラスチック製のもの
(耐熱表示のないものを含む)

変形します。



**カットグラス
クリスタルグラス**

クリスタルグラスには鉛が含まれているため高温のお湯で洗うと白くもります。また、高温で割れたりします。



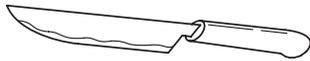
**びん・徳利などの食器
ひびの入った食器**

口の小さいものは中が洗えません。ひびが入った食器は割れるおそれがあります。



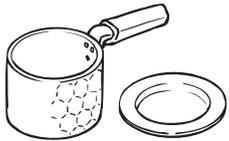
鉄製の包丁など

錆びるおそれがあります。



アルミ製の鍋・食器

専用洗剤・専用漂白剤の成分により表面が酸化するため白くなり、そのあと灰色に変色します。



木製の食器・まな板など

ひび割れや変形、変色、色落ちなどが発生するおそれがあります。



**銀製・洋銀製食器・銅製調理器具・
すず製食器など**

専用洗剤・専用漂白剤の成分により表面が酸化するため変色します。



**漆塗り食器・重箱・
金箔入りの食器・陶器**

高温ではがれるおそれがあります。



**象牙・天然石などの特殊な材質の食器・調理器具
七宝焼などの接着剤を使用した食器・調理器具**

材質によっては、ひび割れ、変形、変色、破損などが発生するおそれがあります。ご不明な場合は、食器・調理器具の製造元にお問合せください。

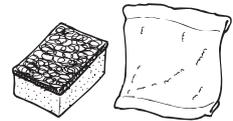
**フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、
表面に傷や油汚れのあるもの**

表面のコーティングがはがれることがあります。



ふきん・スポンジなど

食器や調理器具以外は入れないでください。



ご使用の前に

こんな汚れは落ちません 漂白できません

手洗いでも落としにくいこびりついた汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。こすり落としてから入れるか、手洗いですませてください。

落ちません

- 茶わんむしのこびりつき
- 鍋の焼けつき

漂白できません

- 素焼き部に付着した茶しび
- まな板の古いシミ

※グラタンのこげつき、ごはん粒のこびりつき、鍋のこげつきやひからびは、汚れの状態や食器の形状・セットのしかたなどにより汚れが落ちないことがあります。

※口紅の種類やつき方によっては落ちないことがあります。

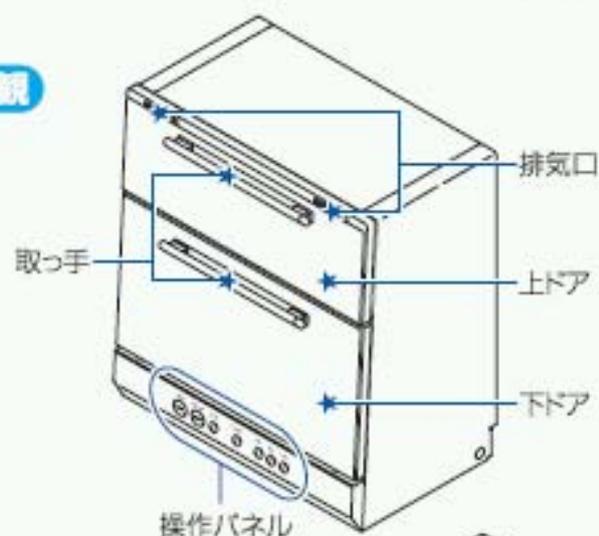
※漂白に関しては、汚れの種類や程度によっては漂白できないものがあります。

※食器の種類によっては、かごにあたる部分に黒いスジがつく場合があります。これはメタルマークと呼ばれるもので同様な事象として金属製のスプーンなどでマグカップの底をかき混ぜた際に痕がつく現象です。

取り除くには研磨材入りの洗剤などで手洗いしてください。

各部のなまえ

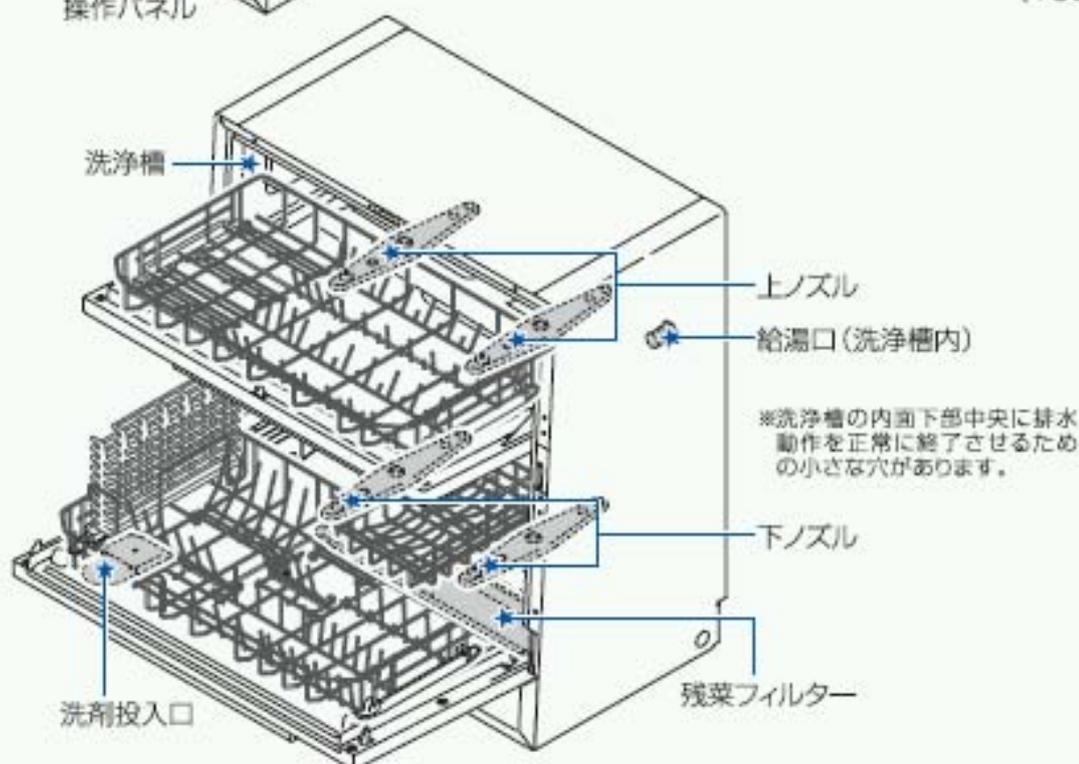
外観



背面



内部



保証書以外の付属品は本体の中に入っています。

付属品

- 食器洗い乾燥機専用洗剤 (100g)



- 食器洗い乾燥機専用漂白剤 (240g)



- ホースバンド 1個 (品番: F34020)



- 眼鏡 1個 (品番: F48016)



- ホースホルダー 1個



- 排水ホース 1本



- 高さ調整ゴムシート 2個



- 施工説明書 1部 (品番: F06347)

- 保証書 1部 (梱包箱に張り付けています。)

転倒防止金具

【正面置き用】

- フラットバー 1本



- ゴムあし 1個



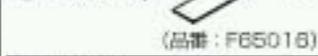
【横置き用】

【床面固定用】

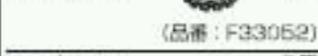
- ブラケット 1個



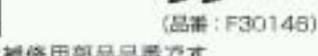
- ゴムシート 1枚



- ワッシャー 1個



- 木ねじ 2個



※付属品に記載の品番は補修部品品番です。
(1個口となりますので、必要個数をご購入ください。)

上かご

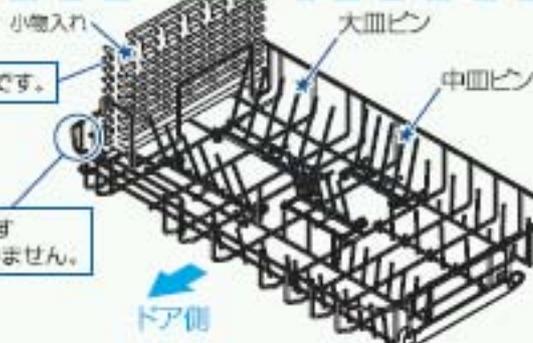
かごが斜めになっている方がドア側です。
かごを前後逆に入れると、ドアが閉まりません。



下かご

背の高い壁が左です。

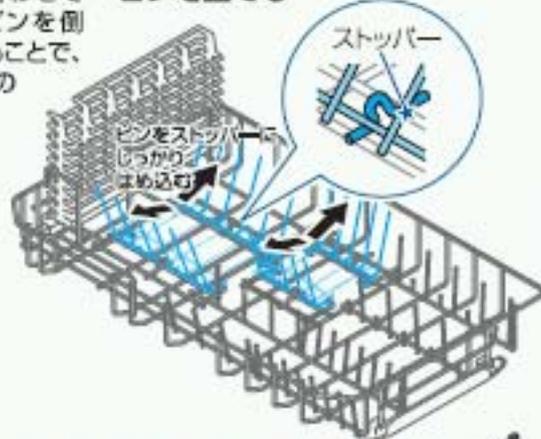
かごが斜めになっている方がドア側です。
かごを前後逆に入れると、ドアが閉まりません。



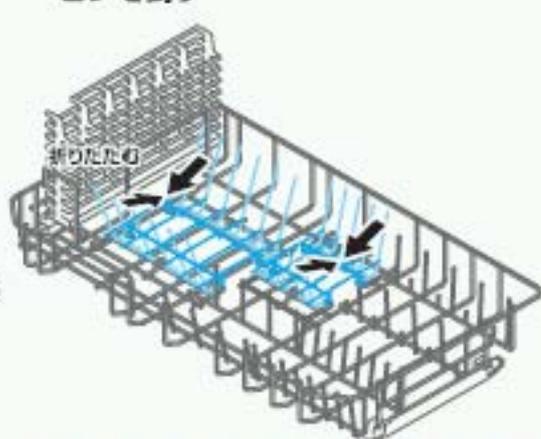
ピンの使い方

下かごは食器に合わせて
大皿ピン、中皿ピンを倒
したり立てたりすることで、
セットできる食器の
幅が広がります。

ピンを立てる



ピンを倒す

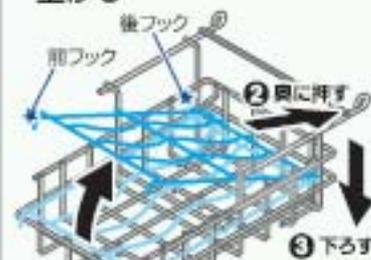


引き出しマルチラック



可動棚の使い方

上げる



① 持ち上げる

前フックを少し持ち上げて
後フックを奥に押して下ろす

下げる



後フックを段にのせて
前フックを引掛ける

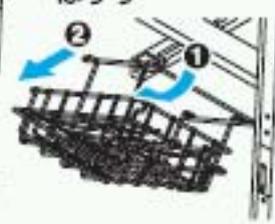
取り外し方

引き出す



引き出しマルチラックを
一番手前まで引き出す

はずす



引き出しマルチラックを
手前に持ち上げて、
レールをくぐらせてはずす

操作パネルのなまえとはたらき

行程表示ランプ

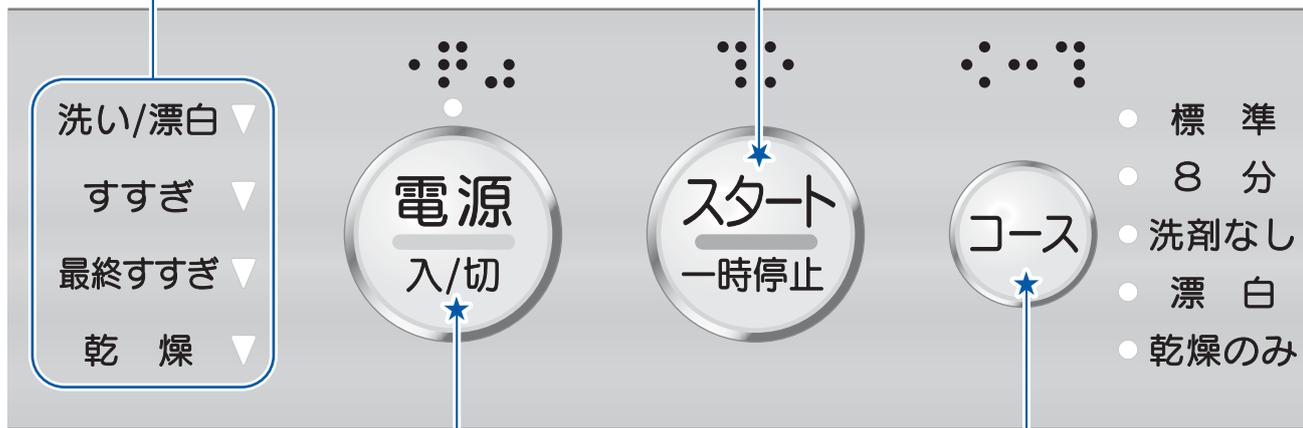
- 運転前は選んだコースの開始行程が点灯します。
- 運転中は進行中の行程が点滅します。一時停止中は点灯します。
- 乾燥の残り時間 3 分で点滅周期が速くなります。

スタート/ 一時停止スイッチ

(スタ)



- 運転をスタート及び一時停止するときに押します。
- 一時停止後、再びスタートさせるときは、もう一度押します。



電源スイッチ

(デン)



- 電源を入れるときに押します。運転が終了すると自動的に切れます。
- 運転を開始せずに 10 分間放置すると自動的に切れます。
- 1 回押すと電源が入り、もう一度押すと切れます。

コース選択スイッチ

(コース)



- スイッチを押すごとにコースが変わり、標準コース選択時のみ『ピピッ』と鳴ります。
- ※ 選択したコースのランプが点灯します。

「コースについて」👉 P.10

- 最終すすぎから開始することができます。

「手洗いた食器を高温で除菌したいときは」👉 P.21

- 電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約2.5Wの電力を消費しています。
- 触れるだけでスイッチの位置がわかるように、電源スイッチ、スタート/一時停止スイッチ中央部には突起が付いています。
- 各ボタンを分かりやすくするために点字を付けています。

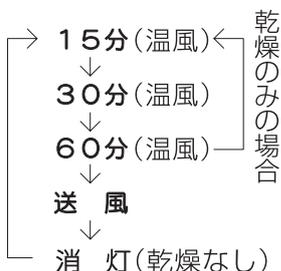
乾燥選択スイッチ

(カンソー)



- スイッチを押すごとに乾燥時間が変わり、15分選択時のみ『ピピッ』と鳴ります。

※ 選択した乾燥コースのランプが点灯します。ランプが全部消灯のときは「ピー」と鳴り、「乾燥なし」になります。

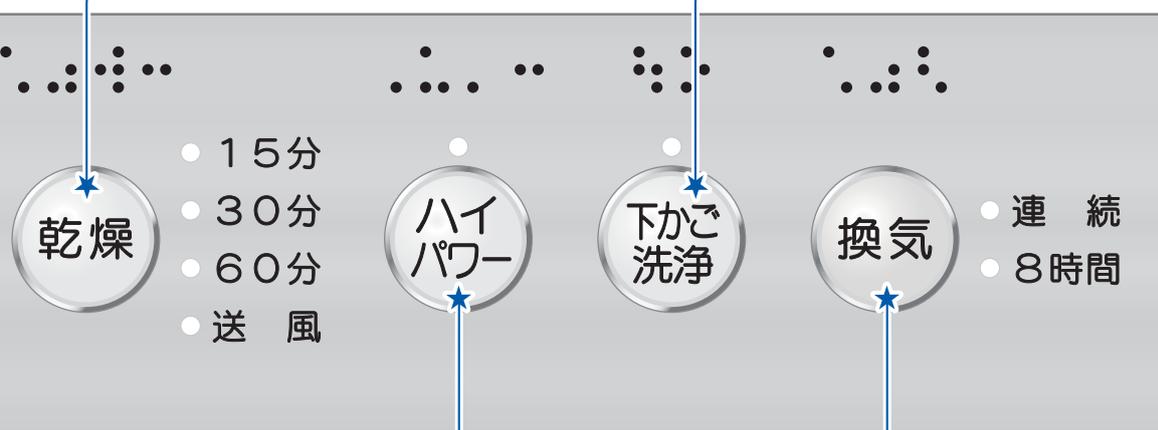


下かご洗淨スイッチ

(シタ)



- 「下かご洗淨」を行うときに押します。選択時には『ピッ』と鳴ります。
 - もう一度押すと『ピー』と鳴り、「上下かご洗淨」に戻ります。
- ※ 「乾燥のみ」コースでは選べません。



ハイパワースイッチ

(パワー)



- 「ハイパワー」にて洗淨、漂白を行うときに押します。選択時には、『ピッ』と鳴ります。
 - もう一度押すと『ピー』と鳴り、通常のコースに戻ります。
- ※ 「乾燥のみ」コースでは選べません。

換気スイッチ

(カンキ)



- 洗淨槽内を換気したいときに押します。
- スイッチを押すごとに換気コースが変わり、8時間選択時のみ『ピピッ』と鳴ります。ランプが全部消灯のときは「ピー」となり、「換気なし」になります。

「換気モードについて」📖 P.11

コースについて

洗浄コース

食器の汚れ具合や使い方に合わせて、最適なコースをお選びください。

汚れのめやすは？

軽食時の汚れ

予洗い後の食器

8分

洗いから最終すすぎまでを8分で行う高速洗浄コースです。
「洗浄のしかた」 P.19

こんなときに便利

- 朝食時使用した軽い汚れ（パン食）や来客時のコップ等をすばやく洗うとき。
- 後でまとめ洗いするために、あらかじめ汚れを軽く落としておくとき。

※  を押すと「最終すすぎ」温度が高くなるので、より衛生的です。
ただし、時間が長くなります。

洗剤なし

洗い行程を、低温湯洗いと高温湯洗いの2段階に分け、専用洗剤を使わず食器を洗うコースです。
「洗浄のしかた」 P.19

こんなときに便利

- なるべく専用洗剤を使いたくないとき。
- 食器洗いのコストを安くしたいとき。

※  を押すと「最終すすぎ」温度が高くなるので、より衛生的です。
ただし、時間が長くなります。

ふつうの汚れ

標準

標準的な洗浄コースです。
「洗浄のしかた」 P.19

がんこな汚れ

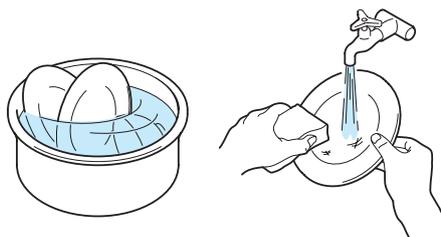
ハイパワー（標準コース+ ）

口紅やグラタンなどのがんこな汚れを落とすコースです。

予洗いについて

●「8分」コース、「洗剤なし」コースで軽い汚れ※以外の食器を洗う場合は、つけ置きか水洗いで必ず予洗いを行い、**汚れのこびりつきなどを落としてから**食器を入れてください。

◎台所用洗剤を手洗いで使用した場合は、食器を必ず、すすいでから入れて下さい。
食器に残った台所用洗剤によって、泡が異常発生し、漏水や異常報知することがあります。



※軽い汚れの食器とは、パン食や牛乳を飲んだ直後のコップなど、汚れのこびりつきなどのない食器です。

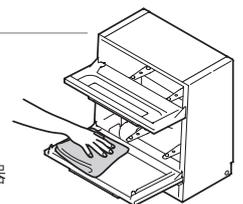
8分コースをご使用の場合

- 洗い、最終すすぎ時給水温度が低い場合は、温水ヒータにより加熱を行いますので、運転時間が8分以上かかることがあります。
- 湯待ちモードが設定されている場合、給湯（給水）された水温にかかわらず、運転時間約8分で洗浄します。給湯温度が低い場合や給水接続で使用の場合は、洗浄性能が悪くなる場合があります。
- 水圧が低い場合、給湯（給水）時間が長くなるため、運転時間が8分以上かかることがあります。
- 「下かで洗浄」選択時は、運転時間が約12分かかります。
- 8分コースの場合、食器の余熱が少ないため乾燥時間は温風60分をおすすめします。
- ハイパワー設定のときは時間が長くなります。

「湯待ちモードとは」 P.29

「洗剤なし」コースを連続でお使いになる場合

- 専用洗剤を入れたときと比べて、洗浄槽内や食器に水中のミネラル分などが残りやすくなります。洗剤を使うコースとの併用やこまめに洗浄槽内のお手入れを行ってください。食器に残ったミネラル分は手洗いで落としてください。



「お手入れ」 P.26

漂白コース

「漂白コース」は専用漂白剤を用いて、湯のみの茶しぶなどを漂白します。

「漂白のしかた」 P.22

ふつうのシミ

漂 白

専用漂白剤を用いて、湯のみの茶しぶなどを漂白する漂白のみのコースです。

※通常の汚れを取り除いてからお使いください。

「漂白のしかた」 P.22

がんこなシミ

漂 白 + ハイパワー

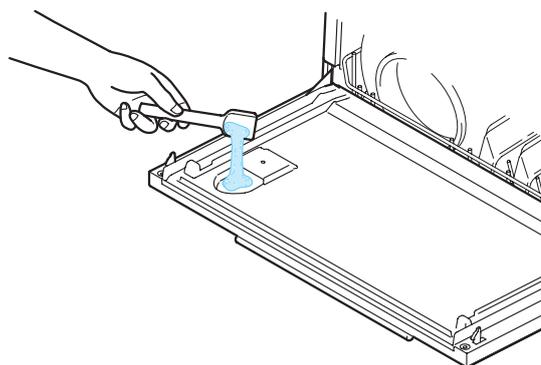
専用漂白剤を用いて、きゅうすやまな板などを漂白する漂白のみのコースです。

※通常の汚れを取り除いてからお使いください。

漂白コースのご注意

- あらかじめ汚れをしっかりと落としておいて下さい。
- 「洗浄コース」から続けて「漂白コース」を行うことはできません。
- 食器洗い乾燥機専用漂白剤以外は使用しないで下さい。
- 漂白剤は、洗剤投入口に入れてください。
- 落ちにくい汚れの場合、くり返し漂白してください。

「こんな汚れは落ちません・漂白できません」 P.5



乾燥のみ

洗浄は行わず、乾燥のみで運転するコースです。

「乾燥のみのしかた」 P.22

洗浄槽内にたまった水の排水のしかた

手洗いした食器の乾燥を「乾燥のみ」コースで連続して行くと、食器の水滴が洗浄槽内にたまり、洗浄槽内に水がたまった場合は、下記の手順で排水を行って下さい。

＜排水の準備＞

- **電源** を押し電源を入れ、**コース** を押して「乾燥のみ」を選択します。

次に、**乾燥** を約3秒間「ピッ」と音が鳴るまで押し続けます。排水の準備が完了しました。

＜排水を行うには＞

- 「乾燥のみ」コースで **スタート** を押し、乾燥運転をスタートさせてください。最初に約45秒間排水を行った後、乾燥を行います。

換気モード

食器洗い乾燥機を使ってない時に、「送風1分/休止9分」を繰り返し行い洗浄槽内を換気します。

換気時間は「連続」と「8時間」の2つのコースがあります。

こんなときに便利

- 洗浄・乾燥運転後の食器や洗浄槽の結露を抑えたいとき。
- 食器の乾き具合を良くしたいとき。
- 洗浄槽内の臭いのこもりが気になるとき。

常に換気したい

連 続

換気スイッチを「切」にするまで換気運転を続けるコースです。

8時間だけ

8 時間

換気運転開始後、8時間で停止するコースです。

つかいかたの流れ

1

運転前の準備

乾燥のみの場合「運転前の準備」は必要ありません。

分岐金具の
止水栓レバー
を開く

【給湯接続の場合】
給湯機の
電源を入れる

残菜フィルター
の
セット確認

食べ残しや
残菜など
を取り除く

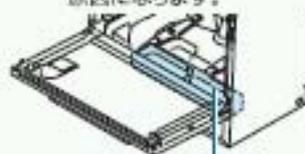
給湯温度を**最適の60℃**
に設定していただくことを
おすすめします。

- 給湯温度が高いと、汚れが落ちにくくなる場合があります。
- 給湯温度が低いと、洗浄時間が長くなります。
- 運転開始後「最終すすぎ」ランプが点滅したら、給湯機の電源を切ってもかまいません。

「湯待ちモードとは」(P.29)

残菜フィルターを
正しく取付けて
ください。

- かごから物が落下した際に発煙、発火のおそれがあります。故障の原因になります。



残菜フィルター

魚の骨、つまようじ、
輪ゴムなどの固形物は
必ず取除いてください。

- 固形物が内部につまり、正常に動作しなくなることがあります。



「こんな汚れは落ちません、
漂白できません」(P.5)

「8分」コース、
「洗剤なし」コースを
お使いになる場合

「予洗いについて」(P.10)

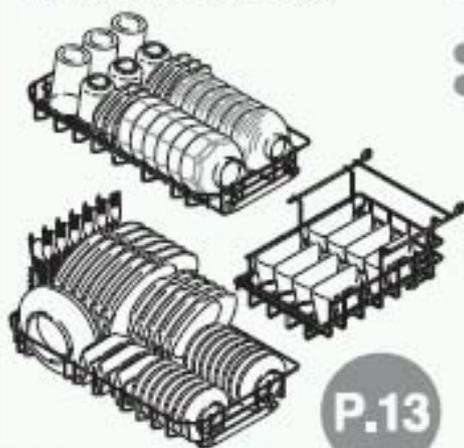
漂白コースはあらかじめ汚れをしっかりと落とした
食器類を漂白するコースです。
食べ残しや残菜などを取り除く行程はありません。



※「開」の方向へ回す。

2 食器の セット

- 食器をかごにセットする。



P.13

3 運転する

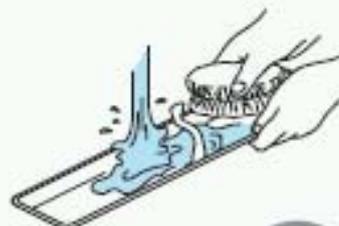
- 必要に応じて専用洗剤または専用漂白剤を入れる。
- ドアを確実に閉める。
- 電源を入れ、コースを選び、スタートする。



P.19

4 あとかたづけ

- 食器を取出す。
- 残菜を捨て残菜フィルターを水洗いする。
- 残菜フィルターを元どおりにセットする。
- 分岐金具の止水栓レバーを閉じる。



P.24

食器のセット

食器セットのポイント

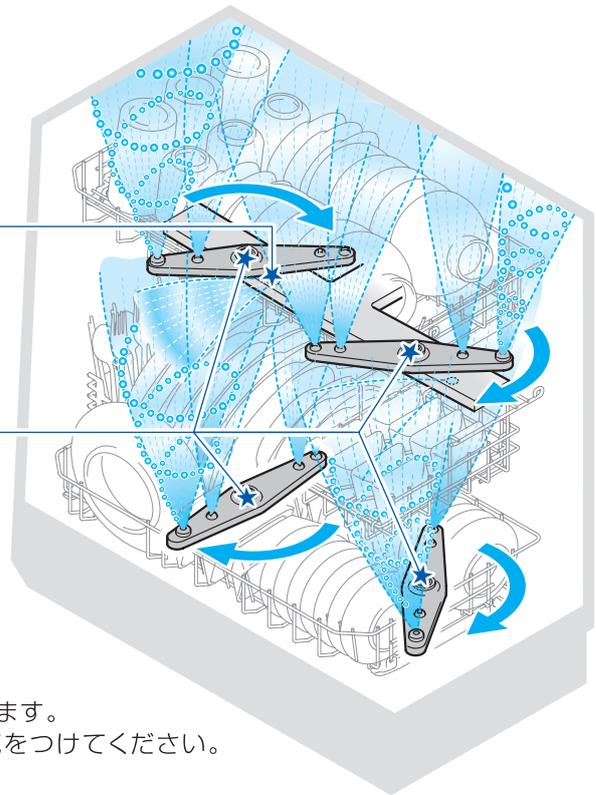
● 洗浄ノズルから噴射された洗浄水が食器の汚れ面に効率よくあたるように、**汚れ面を洗浄ノズルの方向に向けて**、正しくセットしてください。

固定ノズル

上方から洗浄水を噴射し、小物入れか引き出しマルチラックの食器を洗浄します。

回転ノズル

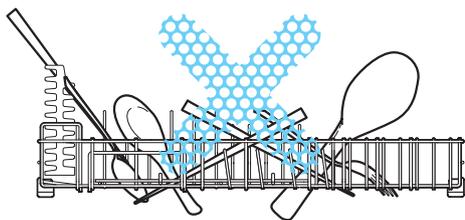
回転しながら、上方に向かって洗浄水を噴射し、食器を洗浄します。上下4ヶ所のグルグルアタックにより「強く」・より「広く」洗浄します。



※ 食器のセットが不安定だと、洗浄中やかごの出し入れ時に食器が倒れたりぶつかるなどして食器が割れることがあります。ガラスや陶器の食器は割れやすいので、取扱いには十分気をつけてください。

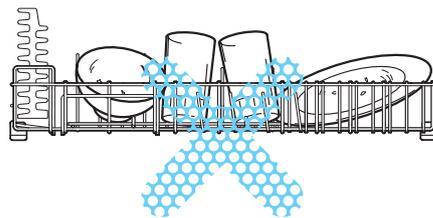
食器セットの悪い例

かごから食器がはみ出さないように



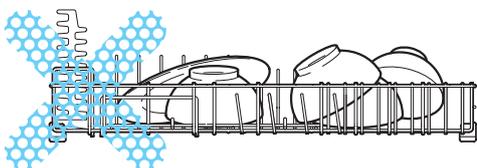
- かごの出し入れ時に引掛かるなどして、食器が割れることがあります。また、食器が回転ノズルにあたると洗えません。

食器の汚れ面が上向きにならないように



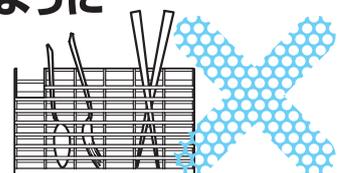
- 洗浄水が食器に溜まり正しく運転できません。また、洗浄槽内を循環する洗浄水が減り異常報知や故障の原因になります。
- 洗浄水が汚れ面にあたりません。

食器が重ならないように



- 重なっている部分は洗浄水が当たらないため洗えません。

スプーン、はし等を下向きに入れないように



- 汚れが落ちにくくなります。

ご使用の前に／つかいかた

標準的な 食器のセット例

上下かご洗浄の場合

6人分の標準的な食器をセットできます。

食器の内面を矢印方向 → に合わせて倒し気味にセットしてください。食器のセットの向きが違ると、洗いが悪くなります。

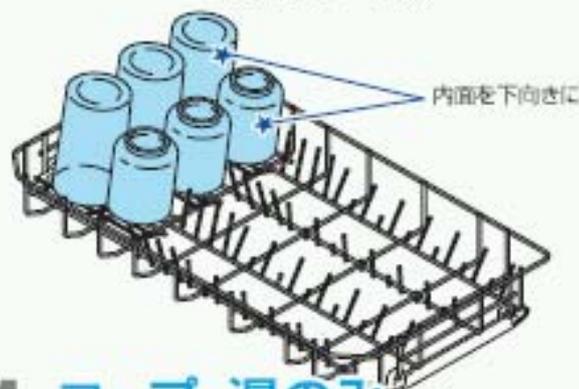
上かご

小皿	6点
茶碗	6点
汁椀	6点
コップ・湯のみ	6点

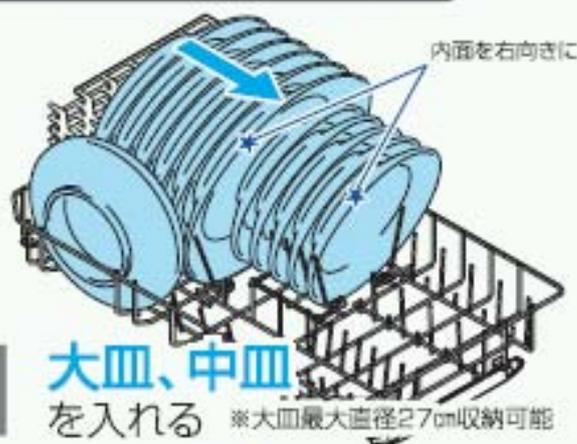
下かご

大皿	6点	スプーン	6点
中皿	6点	フォーク	6点
小皿	15点	はし	6点
小鉢	3点		

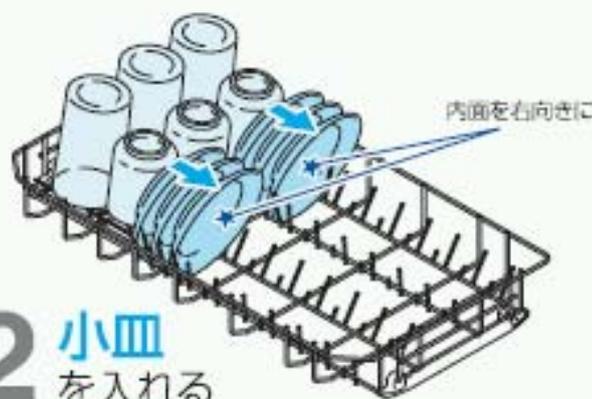
大皿、中皿ピンを立てた状態で



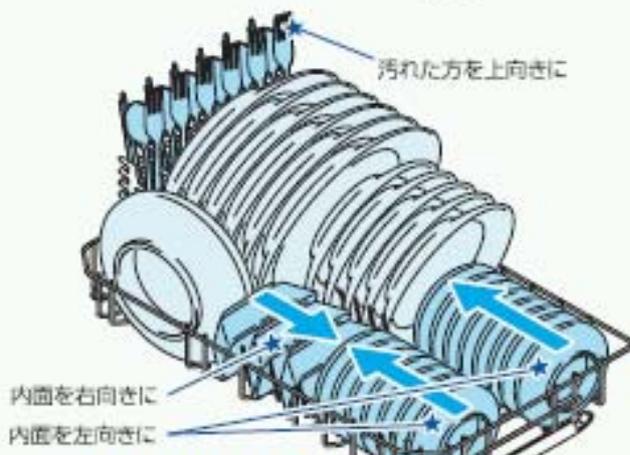
1 コップ・湯のみ
を入れる



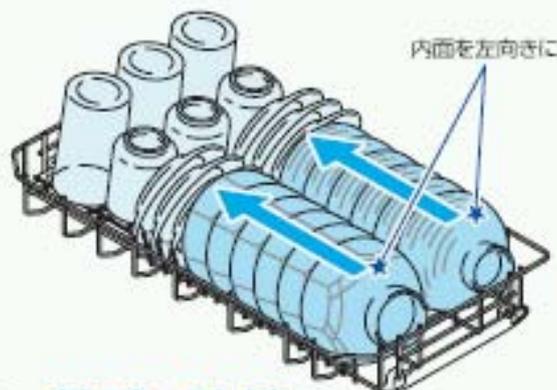
1 大皿、中皿
を入れる ※大皿最大直径27cm収納可能



2 小皿
を入れる



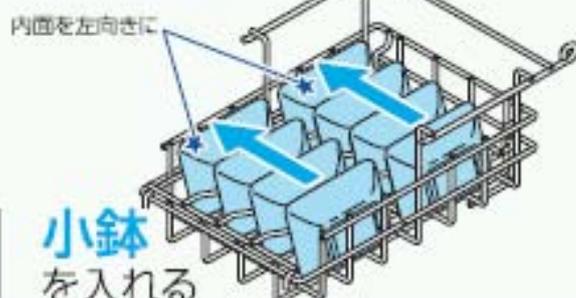
2 小皿、小鉢、小物
を入れる



3 茶碗、汁椀
を入れる

引き出しマルチラック 小 鉢……8点

可動棚を上げた状態で



1 小鉢
を入れる

下かご洗浄の場合

3人分の標準的な食器をセットできます。

下かご

- 茶碗…3点
- 汁椀…3点
- コップ・湯のみ…3点
- スプーン
- 大皿…3点
- 中皿…3点
- 小皿…5点
- フォーク
- はし

上かご

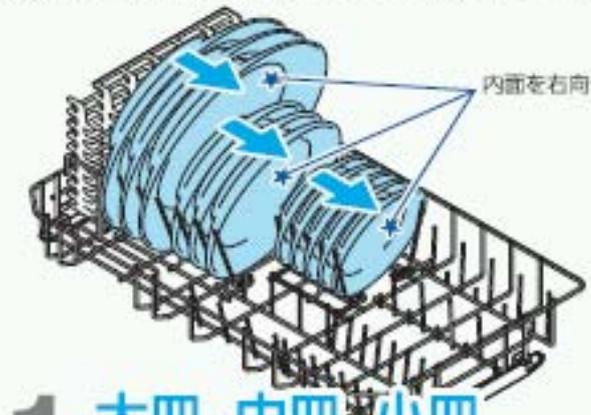
引き出しマルチラック



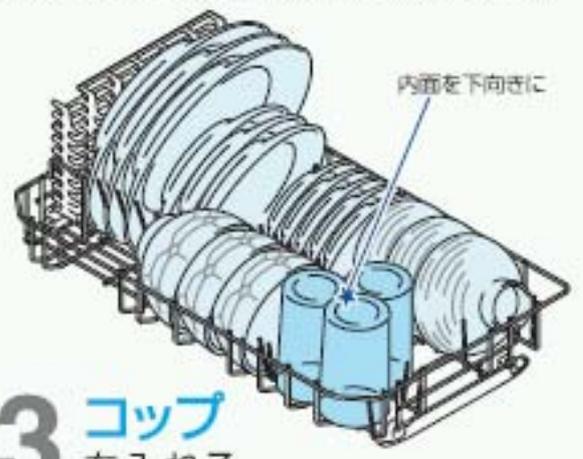
「下かご洗浄」の場合、上かご、引き出しマルチラックに食器をセットしないでください。

大皿、中皿ピンを立てた状態で

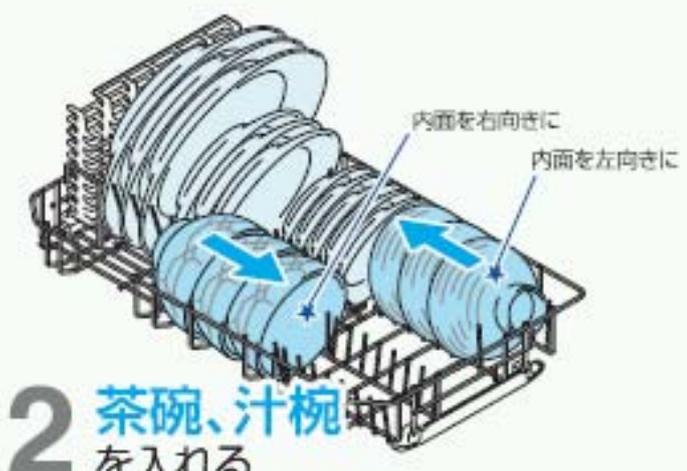
食器の内面を矢印方向→に合わせて倒し気味にセットしてください。食器のセットの向きが違ると、洗い上がりが悪くなります。



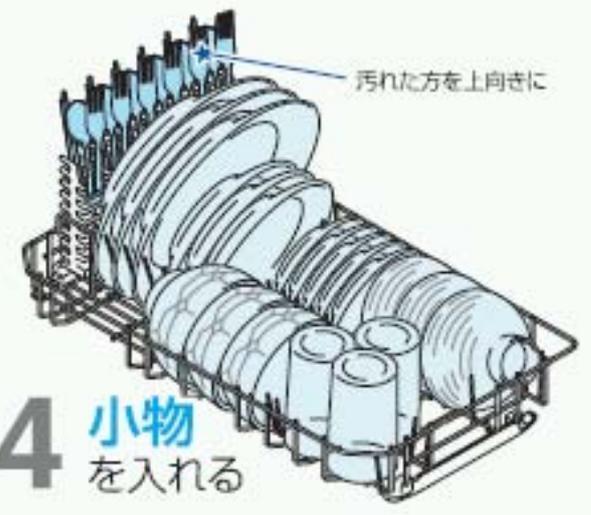
1 大皿、中皿、小皿
を入れる



3 コップ
を入れる



2 茶碗、汁椀
を入れる



4 小物
を入れる

Point ポイント

上かごに わん物を入れるとき

上かごのピンを利用して、**内面が左下を向くようにセットしてください。**



- ① おわんの縁を長いピンの根元に当て
- ② 外面を短いピンで支える



内面が上方をむくとき



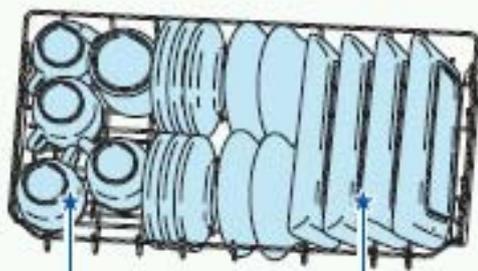
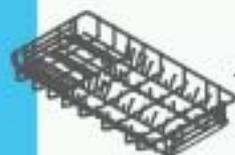
- ① おわんの縁を短いピンの根元に当て
- ② 底面を長いピンで支える

いろいろな 食器のセット例

上かごの場合

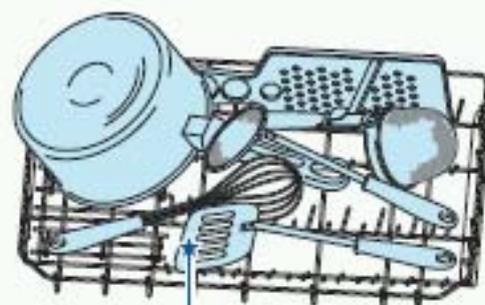
上かごにセットできる食器の高さには制限がありますので、セットできない場合は、下かごにセットしてください。

コーヒークップや調理器・小物など



コーヒークップ、マグカップを
セット

ピンを利用して角皿、
スープ皿をセット

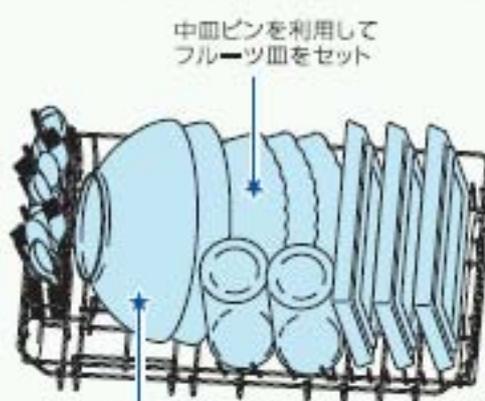


調理器具をセット

下かごの場合

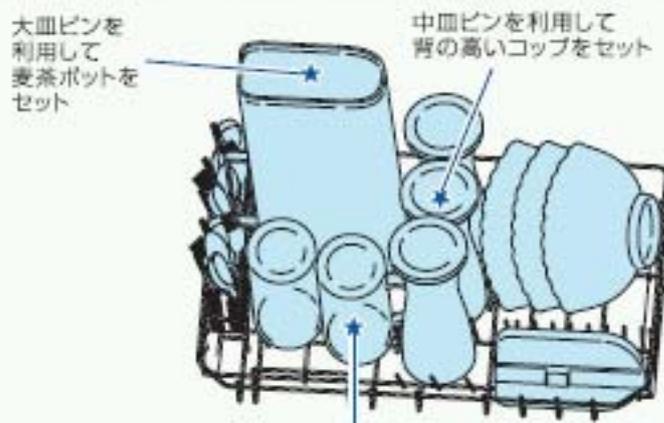
引き出しマルチラックにより、背の高いものが入らない場合は、引き出しマルチラックを取り外してください。

ピンをすべて立てて ラーメンどんぶりや背の高い食器など



中皿ピンを利用して
フルーツ皿をセット

大皿ピンを利用して
ラーメンどんぶりをセット



大皿ピンを
利用して
麦茶ポットを
セット

中皿ピンを利用して
背の高いコップをセット

大皿ピンを利用して背の高いコップをセット

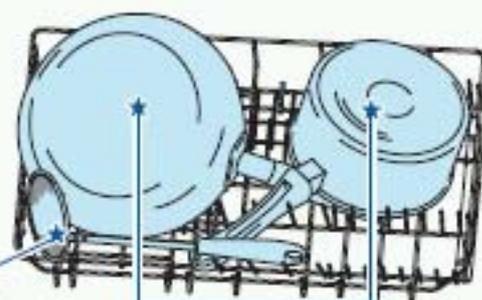
ピンをすべて倒して お釜や調理器具・小物など

※深鍋最大直径24cm、高さ23.5cm、フライパン最大直径26cm収納可能



他のスペースに
調理小物をセット

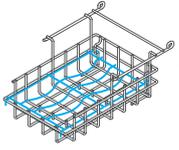
小物入れを取外し、
お鍋・お盆などをセット



他のスペースに
調理小物をセット

小物入れを取外し、
お鍋やフライパンをセット

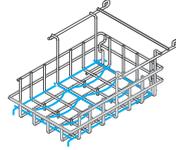
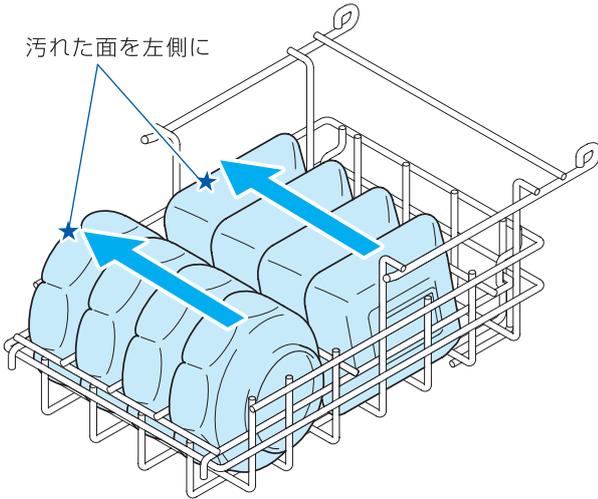
引き出しマルチラックセットの場合



可動棚を上げて

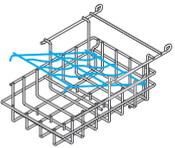
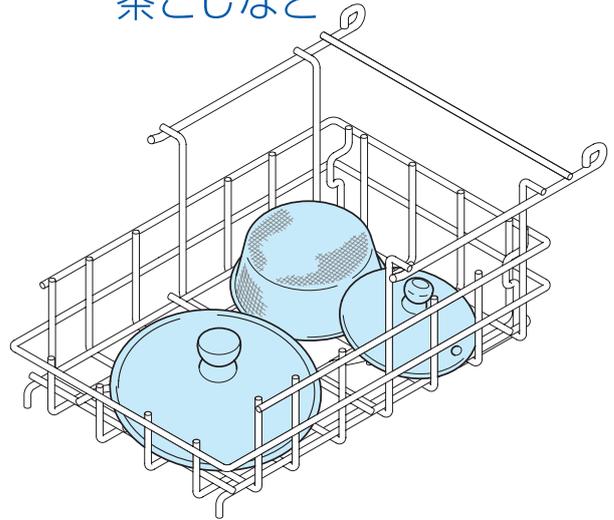
異形の小皿、
小鉢など

汚れた面を左側に



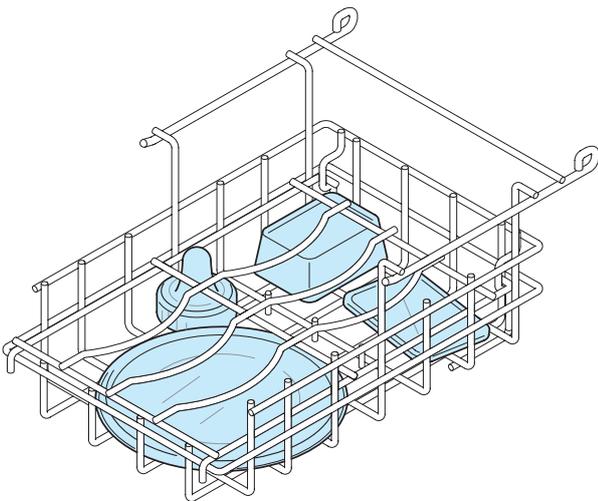
可動棚を下げて

漂白したい小物を収納、
きゅうす蓋、やかん蓋、
茶こしなど

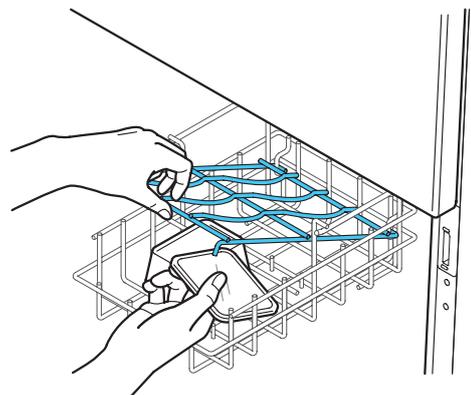


可動棚で押えて

噴射ノズルからの水の勢いで吹き飛びそうな軽いものを収納
弁当箱の蓋や仕切り、プラスチック容器、乳首、樹脂製小物など



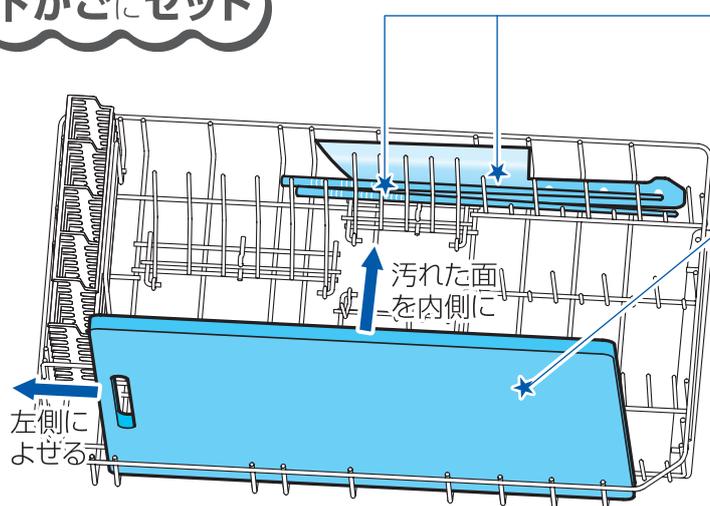
※可動棚で洗浄物を押さえるように収納する場合は、引き出しマルチラックを前面に引き出し、可動棚部を手で持って収納してください。



いろいろな 食器のセット例

さいばし・包丁・まな板などの場合

下かごにセット



さいばし・包丁などの長物

かごから落ちないように下かごの奥側のスペースにセットしてください。

まな板

汚れた面を内側にして、一番手前のスペースに左側によせるようにしてセットしてください。

必ず最前列の左側によせてセットしてください。

大きさ

たて23cm以下、横41cm以下、厚み1.5cm以下

材質

耐熱温度90℃以上のプラスチック製のもの

【お願い】

鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、錆びたり、錆びがかごにつくことがあるため入れないでください。木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合がありますので、プラスチック製のものをおすすめします。また、薄いまな板では耐熱温度が十分でも変形することがあります。厚み1.0cm以上のものをおすすめします。

運転する

食器をセットしたら、次の1~7の手順で運転を始めます。

洗浄のしかた

「漂白のしかた」 P.22

「乾燥のみのしかた」 P.22

ご使用の前に「洗い・漂白・乾燥してはいけないもの」(P5)をご確認ください。

1 専用洗剤を、洗剤投入口に入れる

「洗剤なし」コース、「乾燥のみ」コースの場合は洗剤を入れる必要はありません。

上下かご 洗浄	下かご 洗浄	標準プラスハイパワーの場合 →こんなときに グラタンなどのこびりつきが多い 口紅などがんな汚れ 油汚れが多い	
		上下かご洗浄	下かご洗浄
洗剤 約4.5g	洗剤 約2.3g	洗剤 約9g	洗剤 約4.5g

一般の台所用洗剤では、泡が異常に発生し、漏水や異常報知することがあります。また、故障の原因になります。

液状の食器洗い乾燥機専用洗剤を使用する場合は「湯待ちモード」を設定しないでください。「湯待ちモードとは」 P.29

「湯待ちモード」を設定すると、洗剤が流れてしまうため食器がきれいに洗えないことがあります。

アルミ・銅・銀・すす製の食器・調理器具などは洗浄できません。

専用洗剤の成分により表面が酸化するため変色します。

2 ドアを静かに閉める

ドアを閉めるときは、取手の中央部を押し、「カチッ」と音がするのを確認してください。

※取手の中央部を
押しください

ドア両端が確実に閉まっているか確認する

ドアが確実に閉まっていない状態で「スタート/一時停止」スイッチを押すと「ピピピッ」という警報音が鳴ります。

3 電源入/切 を押し、電源を入れる

「洗浄コース」「乾燥コース」については前回「上下かご洗浄」運転時のコースが記憶されています。ただし、「下かご洗浄」「乾燥のみ」は記憶されません。

前回と同じコースで運転する場合は、



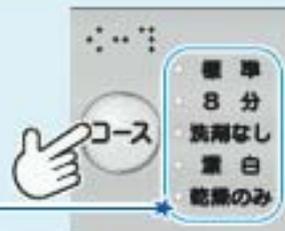
を押して運転を始める

4 コース を押しコースを選ぶ

コースのめやす

こんなとき		洗浄コース	汚れのめやす
軽い汚れや 予洗いした 食器を	短時間で洗う	8分コース	軽 い 少 ない
	洗剤なしで洗う	洗剤なしコース	
食後すぐに食器を洗う		標準コース	ふ つ う
がんな汚れや 食後時間が経った 食器を洗う		標準コース+ハイパワー	が ん こ 多 い

コース選択スイッチを押すごとに
洗浄コースが変わります。



標準コースを選んでから **ハイ** を押すことで口紅などの
のがんな汚れを落とすことができます

すべての洗浄コースで **ハイ** を押すと、最終のすすぎ
で温度の高い除菌効果の優れた洗浄を行います

5 乾燥 を押し乾燥コースを選ぶ

「乾燥のみ」コースで運転する場合は、送風を選択できません。

乾燥選択スイッチを押すごとに乾燥コースが変わります。
※すべてのランプが消えているときは「乾燥なし」となります。

乾燥コースのめやす ※15分、30分、60分乾燥コースは温風で乾燥します。

乾燥コース	洗浄後に乾燥する		「乾燥のみ」コースで運転する
15分	—		(盛り付け前) 食器をあたためる
30分	短時間で乾燥する		食器を乾燥するときに
60分	ふつうに乾燥する		
送風(90分)	電気代を節約して	送風で乾燥する	選択できません
乾燥なし(余熱乾燥)		食器の余熱で乾燥する	—



経済的です

余熱乾燥について

洗浄後の食器の余熱を利用して自然乾燥させる方法です。
電気代がかからず経済的です。
余熱乾燥を行う場合は、洗浄終了後ブザーが鳴ったら、
すみやかに上ドアのみを開けて、そのまま放置してください。
このとき下ドアを開けると、一気に熱が逃げるため食器が
乾きにくくなりますのでご注意ください。



- ※乾燥なしの場合、洗浄終了後そのまま放置すると食器が濡れたままになりますので、洗浄終了後はなるべく早くドアを開けてください。
- ※洗浄終了直後は食器やかごが熱くなっていますので、充分冷めてから取り出してください。
- ※8分コースの場合、食器の余熱が少ないためおすすめできません。

食器のセットのしかたや
形状によっては、運転終了
後に食器の糸底部などの
くぼみにたまった水が残
ることがあります。
異常ではありません。



ふきんなどで残水を
ふき取ってください。

6 「下かご洗淨」を行う場合は を押す

前回の「下かご洗淨」運転は記憶されません。

7 を押し 運転を始める

ブザーが鳴ったら運転終了です。「あとかたづけ」 P.24

「換気」選択時は換気運転を開始します。「換気モード」 P.11

※選んだコースにより、ブザーの鳴るタイミングが違います。「運転終了ブザーについて」 P.23

※運転中は、本体表面の温度が上がる事がありますが、異常ではありません。

※「下かご洗淨」を行うと、洗淨中に「ザッザッ」という音がしますが、異常ではありません。

Advice

食器に付いた洗剤をよくすすいでから食器をセットする

● 手洗いたした食器を高温で除菌したいとき

高温の最終すすぎから運転を始めることができるので、衛生的にすすぐことができます。

1  を押す

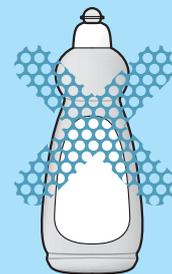
2  を3秒間押しつづける

3秒後に「ピッ」という音が出て、行程表示ランプが「洗い」から「最終すすぎ」に切替わります。

行程表示ランプが「最終すすぎ」に切替わったら

3  を押し 標準コースを選び  を押す

4  を押し 運転を始める



食器に残った洗剤によって泡が異常発生し、漏水または異常報知することがあります。

洗い/漂白 ▼
すすぎ ▼
最終すすぎ  ▼
乾燥 ▼

● 停電またはブレーカー作動時に洗淨中だったとき

停電またはブレーカー作動時に洗淨中だった場合は途中から運転が始められるので便利です。

「緊急時の処置 凍結・断水・停電・ブレーカー作動」 P.30

漂白のしかた

ご使用の前に「洗い・漂白・乾燥してはいけないもの」(P.5)をご確認ください。

1 専用漂白剤を、洗剤投入口に入れる
あらかじめ汚れをしっかりと落としておいて下さい。

※食器洗い乾燥機専用漂白剤以外は使用しない



こんなときに	汚れのめやす	上下かご洗浄	下かご洗浄
茶しぶのついた湯のみなど	ふつう	漂白剤約8g	漂白剤約4g
きゅうすやまな板など	がんこ	漂白剤約16g	漂白剤約8g

「こんな汚れは落ちません、漂白できません」 P.5

アルミ・銅・銀・すす製の食器・調理器具などは漂白できません。



専用漂白剤の成分により表面が酸化するため変色します。

2~3 洗浄コース2~3(P.19)と同じです

4 **コース** を押し漂白を選ぶ

ハイパワー を押すことできゅうすやまな板などのがんこな

茶しぶやシミに効果的な漂白を行います

※漂白コースでは、ハイパワーを選んでも最終のすすぎの温度は上がりません

5~7 洗浄コース5~7(P.20)と同じです

乾燥のみのしかた

1 **電源入/切** を押し、電源を入れる

2 **コース** を押して「乾燥のみ」を選択し、**乾燥** を押し乾燥コースを選ぶ

3 **スタート一時停止** を押し、乾燥をはじめる

※乾燥のみの場合はハイパワーを使用することはできません 「洗浄槽内にたまった水の排水のしかた」 P.11

Advice アドバイス

●水の硬度が高い地域や井戸水をお使いの場合

一部の地域や井戸水をお使いの場合、水に含まれているミネラル分が多く、ガラス食器などに薄い水滴の跡が残ります。このような場合は、ときどき酢やレモン汁で洗ってください。

運転を開始したあとで……

ドアを開けたいときは？



を押します

- 運転が完全に停止したら、ドアをゆっくり開けます。
運転を再開するときは、ドアを閉めて「スタート/一時停止」スイッチをもう一度押してください。

運転をやめたいときは？



を押します

洗浄コースを変えたいときは？



を押します

- 再度洗剤を入れてから、コース選択を始めてからやり直してください。

乾燥コースを変えたいときは？



を押します

- 但し、洗浄運転では乾燥行程開始後、乾燥のみでは運転開始後15分以上過ぎた場合は変更できません。

停電またはブレーカーが作動したときは？

「緊急時の処置 凍結・断水・停電・ブレーカー作動」P.30

運転終了ブザーについて

運転終了ブザーの鳴るタイミング

※8時間換気運転終了後は運転終了ブザーは鳴りません。

洗浄コース	乾燥コース	洗浄終了後	乾燥終了後
標準 洗剤なし 漂白	15/30/60分 送風(90分)	—————	ピーピーピー (自動的に電源が切れます)
	乾燥なし	ピーピーピー(以後、余熱乾燥ができます)	—————
8分	15/30/60分 送風(90分)	ピーピーピー	ピーピーピー (自動的に電源が切れます)
	乾燥なし	ピーピーピー(自動的に電源が切れます)	—————

Advice アドバイス

- 運転終了後のブザーを鳴らないようにしたいときは



を切り、



乾燥

を「ピッ」と音が鳴るまで

約3秒間押し続ける

運転終了後のブザーが鳴るように設定するには、もう一度『乾燥選択スイッチ』を「ピッピッ」と音が鳴るまで(約3秒間)押し続けるか、一度電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上経過後に再び差込んでください。
停電したりブレーカーが作動した場合も、運転終了後のブザーが鳴るように設定されます。

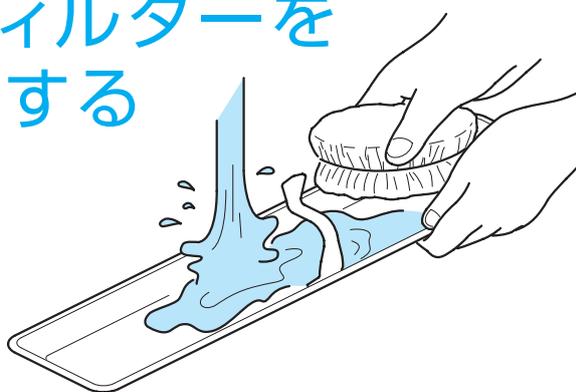
あとかたづけ

1 食器を取出す

食器を入れたときと逆の順序で取出してください。
何枚か同時に取出すと、食器どうしがあたって破損する
おそれがあります。

※かごを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。
勢いよく引き出すと食器が落下・破損することがあります。

2 残菜を捨て 残菜フィルターを 水洗いする

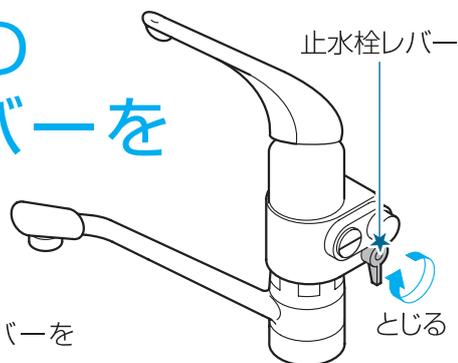


※本体内部に固形物がある場合は、取り除いてください。

3 残菜フィルターを 元どおりにセットする

4 分岐金具の 止水栓レバーを 閉じる

安全のため、
ご使用後は必ず止水栓レバーを
閉じてください。



「閉」の方向へ回す

**運転終了後は、給湯機の温度設定をふだんお使いの
温度に設定しなおしてください。**

⚠ 警告

食器の取出し、残菜フィルターの掃除・
お手入れは、運転終了後30分以上
経過してから行う

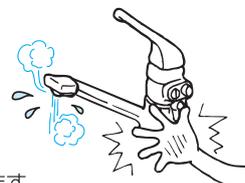


⚠ 注意

運転終了後すぐに分岐金具本体に触
れない



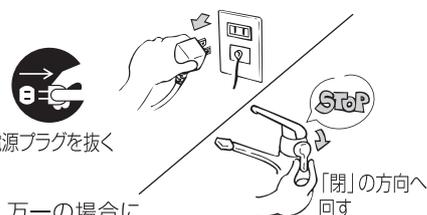
やけどをする
おそれがあります。



長期間ご使用にならないときは、
必ず電源プラグをコンセントから
抜き、分岐金具の止水栓レバーを
閉じる



電源プラグを抜く



万一の場合に、
思わぬ事故を防ぐこと※ができます。

運転時間とコスト

下表は運転時間とコストの目安です。
 運転条件によって、運転時間とコストは変わります。
 足し算をすることにより洗浄、漂白後の乾燥、又は換気終了時までの時間、コストが算出されます。
 例) 上下かご洗浄標準コース+15分乾燥のコスト 21円+2円=23円

洗浄・漂白時間とコスト

※乾燥、換気時間とコストは含まれていません。

コース		給湯接続(給湯温度60℃)					給水接続(給水温度20℃)				
		洗浄/漂白	すすぎ	最終すすぎ	合計時間	コスト	洗浄/漂白	すすぎ	最終すすぎ	合計時間	コスト
上下かご洗浄	標準	約7分	約3分/2回	約5分	約15分	約21円	約16分	約3分/2回	約19分	約38分	約24円
	8分	約4.5分	約1.5分/1回	約2分	約8分	約15円	約10.5分	約1.5分/1回	約8分	約20分	約16円
	洗剤なし	約9.5分	約1.5分/1回	約4分	約15分	約15円	約27分	約1.5分/1回	約18.5分	約47分	約23円
	標準+ハイパワー	約25分	約6分/3回	約15分	約46分	約36円	約33分	約6分/3回	約30分	約69分	約42円
	漂白	約17分	約1.5分/1回	約1.5分	約20分	約32円	約25分	約1.5分/1回	約1.5分	約28分	約30円
	漂白+ハイパワー	約37分	約1.5分/1回	約1.5分	約40分	約49円	約39分	約1.5分/1回	約1.5分	約42分	約50円
下かご洗浄	標準	約10分	約3分/2回	約7分	約20分	約14円	約11.5分	約3分/2回	約13.5分	約28分	約15円
	8分	約7分	約1.5分/1回	約3.5分	約12分	約10円	約7.5分	約1.5分/1回	約6分	約15分	約10円
	洗剤なし	約12分	約1.5分/1回	約5.5分	約19分	約12円	約19分	約1.5分/1回	約13.5分	約34分	約16円
	標準+ハイパワー	約30分	約6分/3回	約17分	約53分	約27円	約30分	約6分/3回	約21.5分	約58分	約28円
	漂白	約19分	約1.5分/1回	約1.5分	約22分	約21円	約19分	約1.5分/1回	約1.5分	約22分	約18円
	漂白+ハイパワー	約39分	約1.5分/1回	約1.5分	約42分	約31円	約39分	約1.5分/1回	約1.5分	約42分	約28円

乾燥・換気時間とコスト

コース		時間	コスト
乾	15分	約15分	約2円
	30分	約30分	約4円
	60分	約60分	約7.9円
燥	送風	約90分	約0.3円
	余熱	—	約0円 [※]
換気	連続	約0.46円 (24時間連続換気の場合)	
	8時間	約0.15円	

※別途、水漏れを検知するための電気代がかかります。

※洗浄時間は、給湯(給水)圧0.2MPa、室温20℃、水温20℃の場合の所要時間です。

水圧、室温、水温によって変わります。
 各行程には、給湯(給水)及び排水の時間を含んでいます。

※洗浄・漂白コスト及び乾燥コストは、電気代22円/kWh、水道代228円/m³(下水道使用料含む)、ガス代165円/m³、洗剤代1.29円/g(1箱800g入:1029円)、漂白剤代2.19円/g(1袋240g入:525円)で算出したものです。(コスト及び表示価格は税込みになります。)

※下かご洗浄では少ない水量で洗浄力を落とさずに洗浄するため、上下かご洗浄よりも洗浄時間が長くなります。
 (ただし、給水接続の場合は、洗浄水を沸かし上げる時間が短縮されるため、上下かご洗浄よりも洗浄時間が短くなることもあります。)

※給水接続の場合、洗浄時間が長くなります。

※時間、コストの設定は、運転時の温度が最適な設定温度からおこなえる場合です。

お手入れ ~月に1度はお手入れを~

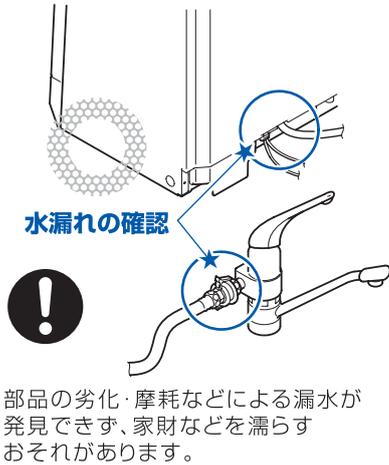
⚠警告

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く

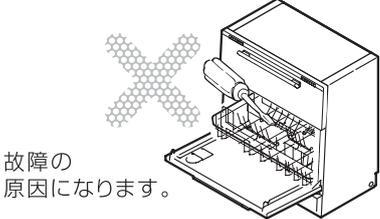


⚠注意

定期的に、給湯ホースや排水ホースの接続部、分岐金具の周りを見て水漏れがないか確認する



ノズルのネジを外してお手入れをしない



長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じる

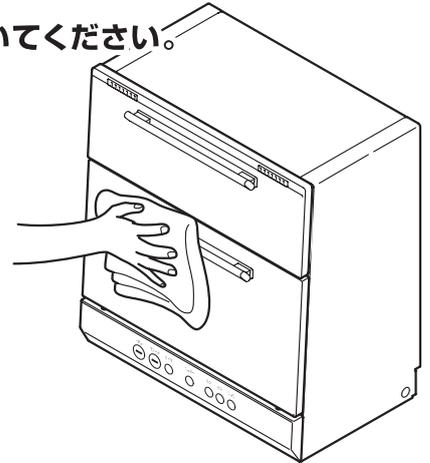


万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

本体表面

●ぬらした柔らかい布をよく絞って拭いてください。

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルコール、ワックス、漂白剤、換気扇・レンジ用洗剤や金属タワシなど、本体表面の変色、キズ、塗装やステンレス表面コート剤のはがれの原因になるものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。



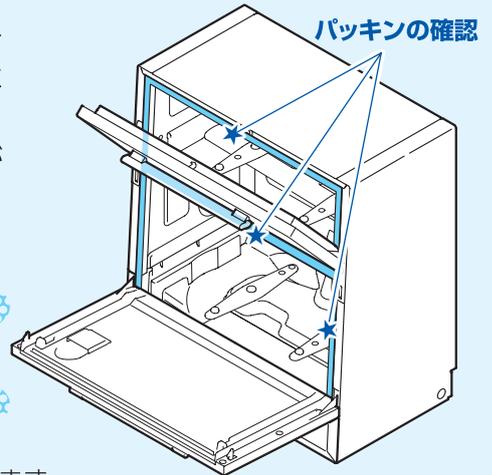
洗浄槽内やドアの内面

●ぬらした柔らかい布をよく絞って拭いてください。

- 上ドア下部や洗浄槽ふちのパッキンをお手入れする時には、ずれないように軽く拭いてください。パッキンがずれると、漏水のおそれがあります。

洗浄槽内やドア内面のお手入れには、台所用洗剤は使用しない

洗剤が残ると泡の異常発生の原因になります。



ノズル

●ノズルの穴に異物がつまった場合は、つまようじなど先のとがった物で異物をきれいに取り除いてください。

- お手入れ後はノズルを手で回して、軽く回ることを確認してください。

長期間で使用にならないときは

●食器を入れずに空運転（標準+乾燥60分）を行って保管してください。

- また長期保管したあと、運転を行う前には、いったん食器を入れずに空運転を行ってからご使用になることをおすすめします。

仕上がりが悪いとき

お手入れ・困ったとき・その他

洗い

洗い上がりが悪く洗えていないものがある

食器を重ねて入れたり、セットの方向を間違えていませんか。	食器を正しくセットしてください。	P.13
食器がかごの底からはみ出してノズルの回転を止めていませんか。	食器を正しくセットしてください。	P.13
上かごに食器をセットして、下かごのみ洗浄をしていませんか。	上下かご洗浄を選んでください。	P.21
残菜フィルターに残菜などが詰まっていますか。	残菜フィルターを水洗いしてください。	P.24

食器が黄色く、または薄黒くなってくる

水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。	ときどき手洗いしてください。 ときどき漂白コースで漂白してください。
------------------------	---------------------------------------

ガラス食器類が白くもったり、ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る

表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、白くもることがあります。

水の温度が上がると、水に含まれているミネラル分が食器等に残りやすくなります。食器洗い乾燥機では高温のお湯で食器を洗うため、ミネラル分が水滴の跡のように残ったり、食器の表面が白くもったようになります。ガラス食器のような透明な食器の場合、他の食器と比較してミネラル分の付着が目立ちます。洗剤の残りなどの異常ではありません。	ときどき酢やレモン汁をつけて手洗いしてください。	P.22
---	--------------------------	------

漂白

漂白の仕上がりが悪いものがある

「こんな汚れは落ちません・漂白できません」👍 P.5

汚れた食器を入れていませんか。	汚れをしっかりと落としてから漂白してください。
-----------------	-------------------------

乾燥

糸底部に残水がある

食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部などのくぼみにたまった水が残ることがあります。異常ではありません。	残水をふき取ってください。	P.20
--	---------------	------

洗浄槽内に水滴が残る

洗浄槽内の結露現象と、すすぎ時に付着した水滴です。異常ではありません。	しばらくお使いになる間に水滴は少なくなります。
-------------------------------------	-------------------------

食器に水滴が残る

乾燥時間が短くないですか。	乾燥時間を長くしてください。	P.23
かごを引き出すときに、洗浄槽内の水滴が食器にたれていませんか。	かごを静かに引き出してください。	

運転しないとき

停電していませんか P.30

ブレーカーが作動していませんか P.30

コンセントから電源プラグが外れていませんか コンセントを差し込みなおしてください。

ドアを確実に閉じていますか(「ピピピッ」という警報音が鳴ります。) 上ドア、下ドアを確実に閉めてください。

「一時停止」の状態になっていませんか スタート/一時停止スイッチを押してください。

上記の処置を行っても直らない場合

●分岐金具の止水栓レバーを閉じて、電源プラグを抜き、お求めの販売店もしくはTOTOメンテナンス(株)へご連絡ください。👍 巻末

異常報知について

警報音が『ピッピ・ピッピ・・・』と連続して鳴った場合

下記の処置を行ったあと、給水動作を再開してください。

「電源」が点滅し
選択されたランプは点灯



給水不良

ウォッシュアップエコへの給水が正常に行われていないことを示しています。

確認してください

- 他の場所（風呂等）で大量の水を使用していませんか？
- 断水していませんか？
- 水道、給湯ホースが凍結していませんか？
- 分岐金具の止水栓レバーが開いていますか？
- 給水ホースカプラー部のフィルター付パッキンが目詰まりしていませんか？

P.33

上記の処置を行ったあとに、『一時停止／スタート』を押すと給水動作を再開します。
電源を切るか、『一時停止／スタート』を押して給水動作を再開するまで、『ピッピ・ピッピ』と警報音が鳴り続けます。

警報音が『ピピピ・・・』と連続して鳴った場合

下記の処置を行ったあと、一度電源を切り運転をやり直してください。

「電源」+「洗剤なし」点滅



排水不良

排水ホースの折れや異物のつまりによって、洗浄槽内の水を全く排水できないことを示しています。

確認してください

- 残菜フィルターが目詰まりしていませんか？ P.24
- 残菜フィルターを入れ忘れていませんか？
- 排水ホースが折れ曲がったり、立ち上がっていませんか？ P.33

「電源」+「乾燥15分」点滅



高温給湯

給湯機の温度設定が高すぎる場合や高温給湯対応分岐金具の故障により、給湯温度が高すぎることを示しています。

実行してください

- 給湯機の温度設定を60℃に設定してください。

「行程」+「洗剤なし」点滅



水位異常

水位スイッチの故障などにより、洗浄槽内の水位が異常に高くなったり、洗浄中に水がなくなったりしたことを示しています。「食器洗い乾燥機専用洗剤」以外の洗剤を入れて運転した場合もこの異常報知を行うことがあります。 P.19

実行してください

- まず、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。
- 「食器洗い乾燥機専用洗剤」以外の洗剤をお使いになった場合、電源プラグを抜き、1時間以上放置した後、「8分」コースを数回繰り返してください。

その他の異常報知や上記の処置を行っても直らない場合

- 分岐金具の止水栓レバーを閉じて、電源プラグを抜き、どのランプが点滅したか確認のうえ、お求めの販売店もしくはTOTOメンテナンス(株)へご連絡ください。 巻末

こんなときは

故障ではありません

お手入れ・困ったとき・その他

状 況	原 因
運転が始まるとすぐに排水をはじめ	● 洗浄槽内に残った水を排水するためです。異常ではありません。 以下の場合に行われます。 ● 「乾燥のみ」運転開始時に排水するように設定したとき  P.11 ● 異常検出や電源「切」による中断後、再び運転するとき ● 電源プラグを抜き差しした後、再び運転するとき
洗浄が始まると給湯後すぐに排水をはじめ	● 湯待ちモードに設定されている場合に、給湯されたお湯の温度が低い場合、お湯を排水します。 下記「湯待ちモードとは」を参照してください。
洗浄時間が長い	● 水圧が低い場合、給湯（水）時間が長くありませんか？ ● 給湯温度が低くありませんか？ 給湯温度を60℃に設定してください。 ● 湯待ちモードが設定されていませんか？ 下記「湯待ちモードとは」を参照してください。
温風乾燥中、他の部位に比べて左側面が熱い	● 本体の左側内部に通風路があるため、温風乾燥中は他の部位に比べて熱くなりますが、異常ではありません。
洗浄中、排気口の周囲に水滴が付着したり、排気口の下に水がたまっている	● 洗浄中に排気口からもれた蒸気が結露しているためです。 異常ではありません。
乾燥時間を変更できない	● 洗浄からの運転で乾燥行程がはじまっていませんか？ ● 「乾燥のみ」コースで15分以上運転していませんか？  P.23
ドアを開けても送風している	● 「換気」を選択していませんか？ 換気時の送風中にドアを開けたとき、送風していることがありますが異常ではありません。
電源を切っても送風している	● 「換気」を選択していませんか？ 換気運転は電源が「切」のときにも動作します。
すすぎ行程の給湯中に送風している	● 「下かご洗浄」を選択すると、すすぎ行程の給湯中に送風を行います。 異常ではありません。

湯待ちモードとは

● 長時間お湯を使わなかった場合、給湯開始後しばらくは、水道の配管内にたまっている水（配管滞留水）が食器洗い乾燥機に給水されます。最初から最適な温度（約60℃）で洗浄を行うため、給湯されたお湯が35℃以下のときにお湯を排水する「湯待ちモード」に設定してください。

※ただし、運転開始から2分以上経過しても洗浄槽内の水温が35℃をこえない場合は洗浄を始めます。

湯待ちモードに設定したいときは、



を切り、



を「ピッ」と音が鳴るまで
約3秒間押し続ける。

湯待ちモードを解除するには、もう一度「スタート/一時停止」スイッチを「ピッ」と音が鳴るまで（約3秒間）押し続けるか、一度電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上経過後に再び差し込んでください。停電したりブレーカーが作動した場合も湯待ちモードが解除されます。

湯待ちモードなし（初期設定）	湯待ちモード設定
● 入ってきた水温から洗浄スタート。 すべてのコースにおいてヒータで沸かし上げながら洗浄します。洗浄時間が若干かかります。	● 初期に低温水が給湯されると排水します。 ※ぱっと終わらせる8分コースはヒータOFFで運転します。 ※その他のコースはヒータで沸かし上げながら洗浄します。

液状の食器洗い乾燥機専用洗剤を使用する場合は「湯待ちモード」を設定しないでください。
「湯待ちモード」を設定すると、洗剤が流れてしまうため食器がきれいに洗えないことがあります。

緊急時の処置

凍結・断水・停電・ブレーカー作動

凍結

- 1 電源を切りドアを開けて洗浄槽に70℃程度の温水を約3ℓ入れ、解凍するまで放置してください。
- 2 解凍後電源を入れ標準コースで運転ができることを確認してください。

断水

- 1 使用中に断水した場合は、電源を切り運転を中止してください。
- 2 断水が回復したら、まず蛇口から濁った水を流し、はじめから操作をやり直してください。※洗剤は再度入れてください。

停電 ブレーカー作動

作動前が洗浄中の場合

- 1 電力が回復したら、電源スイッチを「ピッ」という音が鳴るまで(約3秒間)押し続けてください。(標準コースのランプが点滅し、洗浄槽内に溜まっている湯を使って運転を再開できる状態になります。)
- 2 コーススイッチを「ピッ」という音が鳴るまで(約3秒間)押し続けると、開始行程が切替わりますので、停電・ブレーカー作動前の行程を選んでください。
- 3 コーススイッチを何度か押して、直前に運転していた洗浄コースを選んでください。スイッチを押すごとに洗浄コースが切替わります。
- 4 スタート/一時停止スイッチを押して運転を再開してください。

→ 洗い/漂白
↓
すすぎ
↓
最終すすぎ

作動前が乾燥中の場合

電力が回復したら、「乾燥のみ」で運転してください。

作動前の行程がわからない場合

電力が回復したら、はじめから操作をやり直してください。(洗剤は再度入れてください。)

アフターサービス

について

保証について

本製品は、設置日から1ヵ年保証です。

本製品に保証書を同梱しています。必ず「お買上げの販売店名又はお取付け工事店・設置日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。「補修用部品について」P.35

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

保証期間中に修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。なお、異常のあるときには、お買上げの販売店・お取付け工事店又はTOTOメンテナンス(株)フリーダイヤル0120-1010-05 フリーファックス0120-1010-02に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

〈連絡していただきたいこと〉

●ご住所・お名前・電話番号 ●故障内容・異常状況 ●製品名・品番・設置日(保証書をご覧ください) ●訪問ご希望日

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取り扱いします。詳細はTOTOホームページをご覧ください。

保証期間経過後、修理を依頼されるとき

当社お客様相談室又はTOTOメンテナンス(株)にまずご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

修理料金のしくみ(TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合)

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。**出張料** は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

本体の設置

※詳しい設置方法は施工説明書をお読みください。

設置場所について

- 給排水への接続や使い勝手を考慮すると、流し台の近くでお使いいただくのが便利です。
- 凍結のおそれのある場所(0℃以下)や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。
- ドアおよび排気口の周辺は製品からの湯気が結露することがあります。製品の周囲には結露がふき取れる程度の間隙をあけてください。



電源の確認

- 交流100V(50/60Hz共用)、15A以上のコンセントを専用でご使用ください。
- 電気工事は専門業者に依頼し、電気設備基準に準じて行ってください。
- コンセントに電源プラグを差込んだとき、グラグラしていると、電源プラグが過熱して危険です。このようなときは使用を中止し、電気工事店にご相談ください。
- 電源コードを無理に引張ったり、たばねたり、また重い物を載せたり、はさみ込んだりしないでください。

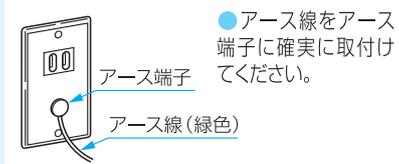
給湯機の確認

- 10号以上の先止め式給湯機や深夜電力利用温水器に接続してください。
- 温度設定ができない高温給湯タイプの給湯機(70℃以上)をご使用の場合には「高温給湯対応分岐金具」を取付けるか、給水接続でご使用ください。
- 給水圧力は最低水圧0.05MPa(流動時)最高水圧0.74MPaの範囲で使用してください。

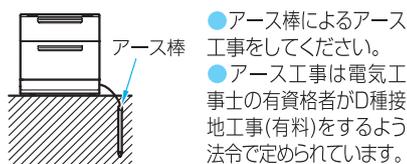
アース線の接続

- 万一の感電事故を防ぐため、必ずアース線を正しく取付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



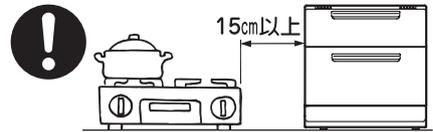
コンセントにアース端子がない場合



- 設置場所を変更された場合やご転居の際には、再度アースの取付けをしてください。
- ご不明な点は、電気工事店にご相談ください。
- アース線は本体から出ている緑色の電線です。
- 次の場所にはアース線を絶対に接続しないでください。
●ガス管 ●水道管 ●避雷針のアース ●電話線
- 万一の感電防止のため漏電ブレーカー(定格電流15A・感度電流30mA)の取付けをおすすめします。

警告

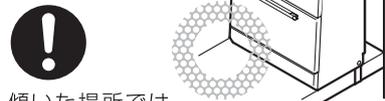
本機の設置場所は、ガスコンロ及びIHクッキングヒーターなど熱源から15cm以上離してください。



火災や変形のおそれがあります。

注意

転倒防止金具はしっかりとした平らな面に正しい方法で設置してください。



傾いた場所では、正しく動作しないことがあります。

警告

使用するコンセントは定格15A以上のコンセント(専用)を単独で使用してください。



他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。
※タコ足配線は絶対にしないでください。

注意

元止め式湯沸器には接続しないでください。



本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れするおそれがあります。

警告

アースを確実に取付けてください。アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。(有料)



故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

お手入れ・困ったとき・その他

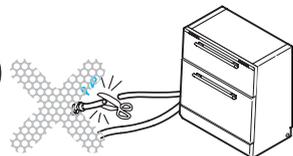
本体の設置 (つづき)

⚠️ 注意

給湯ホースは切ったりしない
斜めから引張ったり、押し込んだりしない



禁止



水漏れの原因になります。

分岐金具の取付け

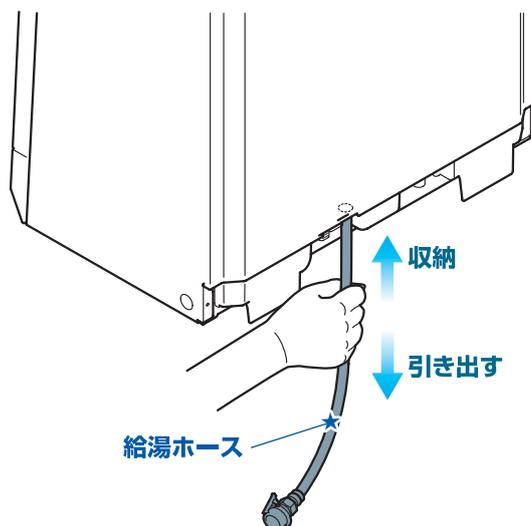
- お使いになる水栓に分岐金具を取付けてください。

仮設置

- 本体を設置場所に仮置きし、給湯ホース、排水ホースの長さを確認します。

給湯ホースの長さ調整

- 給湯ホースの長さが調整できます。
(右出し時：約0.23～0.93m、左出し時：約0.10～0.80m)
ホースの根元を持って引き出してください。
収納時も同じようにホースの根元を持って収納してください。

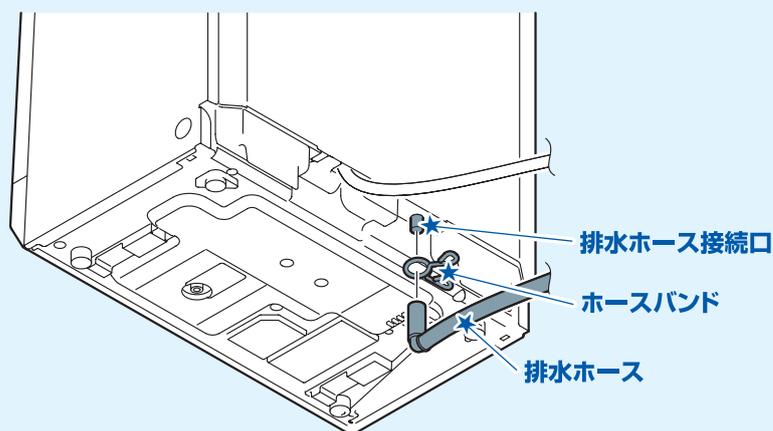


⚠️ 注意

排水ホースは排水ホース接続口の
山がかくれるまでしっかり押し込む
水漏れの原因になります。

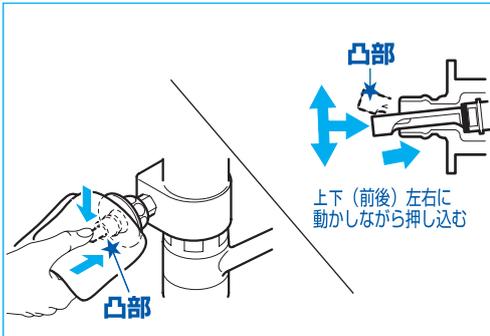
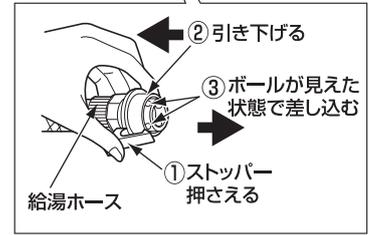
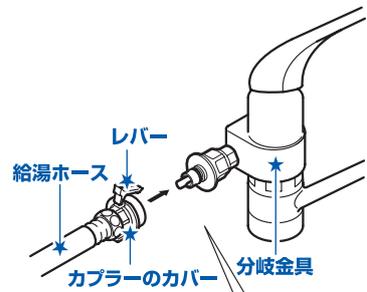
本体と排水ホースの接続

- ホースバンドをずらし、排水ホースの取出方向に合わせて排水ホース接続口に挿入後、ホースバンドで固定します。



分岐金具と給湯ホースの接続

- 給湯ホースは長さ調節が出来ますが、あらかじめ長めに引き出しておいてから接続してください。
- カプラーのカバーとレバーを押し下げたまま、分岐金具に「パチン」と音がするまで差込んでください。引いて抜けないことを確認した後、止水栓レバーを開いて水漏れのないことを確認してください。



使用中に給湯ホースが外れてしまった時は

- 止水栓レバーを閉じて、分岐金具の凸部をタオルで押さえてつまみ、上下(前後)左右に動かしながら押し込み、湯を抜いてから給湯ホースを取り付けます。(熱湯が出る場合がありますので注意してください。)

給水接続でお使いになる場合は

- 配管滞留水の排水を行わないように設定してください。
「湯待ちモードとは」 P.29

注意

排水ホースは無理に引張らない



禁止

水漏れの原因になります。



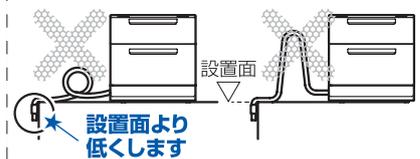
給湯ホース、排水ホースはねじれや折れ曲がりがないように設置する
排水・給湯不良の原因になります。

排水ホースは途中で立ち上げない
またホースの先端は必ず設置面より低くする

排水不良の原因になります。

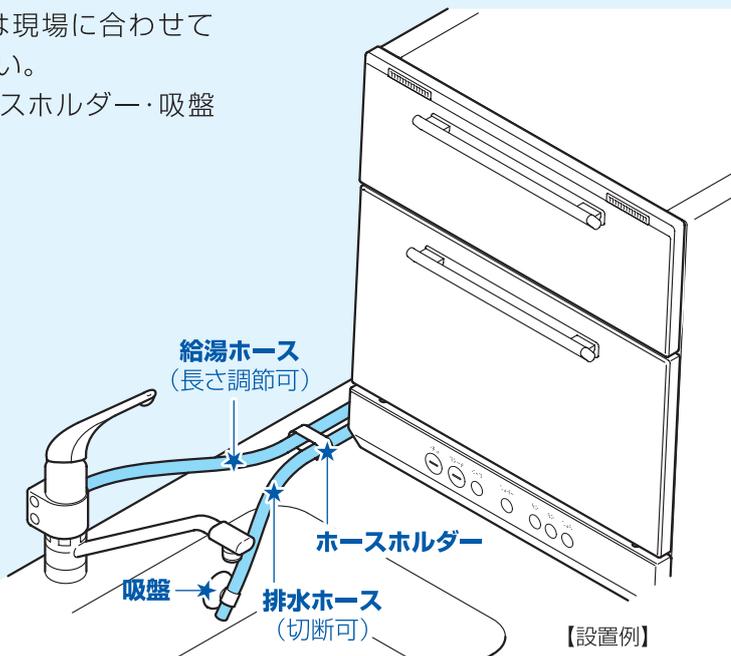
丸めない

立ち上げない



給湯ホース・排水ホースのセット

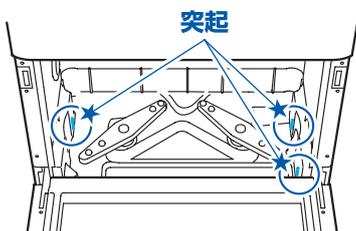
- 排水ホースは現場に合わせて切断してください。
- セット後ホースホルダー・吸盤を取付けます。



【設置例】

水平の確認

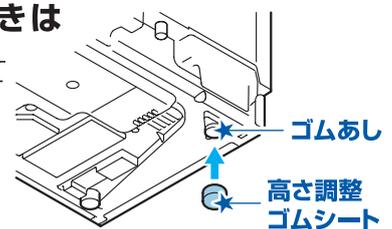
- 試運転を行い、洗浄行程が始まったら電源を切り、下ドアを開いてください。
- 洗浄槽下部の「突起」(3カ所)の高さと水面が、ほぼ一致しているか確認してください。



「突起」の高さと水面が一致しないときは

- 高さ調整ゴムシートをゴムあしに貼りつけて調整してください。

洗浄槽内の水は再度電源スイッチを入れ、「スタート/一時停止」スイッチを押すと、自動的に排水します。



お手入れ・困ったとき・その他

本体の設置 (つづき)

転倒防止金具の取付け

● 設置方法にあわせて使用する部品をお選びください。使用しなかった部品は、お引越しなどのときに必要になることがありますので、大切に保管しておいてください。

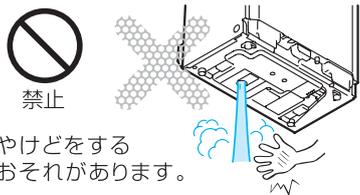
	設置例	金具の取付けた	使用する付属品
横置き			<ul style="list-style-type: none"> ● ブラケット ● ゴムシート ● ワッシャ
正面置き			<ul style="list-style-type: none"> ● フラットバー ● ゴムあし
床面固定			<ul style="list-style-type: none"> ● ブラケット ● 木ねじ ● ワッシャ

試運転

1. 電源、アース、分岐金具、給湯・排水ホース、転倒防止金具などの取付工事が確実に終わっているか、再度確認してください。
2. 給湯機の電源スイッチが入っていることを確認します。
3. 分岐金具の止水栓レバーを開けます。
4. 上ドア、下ドアを確実に閉めます。
5. 本体の電源スイッチを入れ、「標準」コースを選択し、「スタート/一時停止」スイッチを押し、運転をスタートさせます。
6. 本体、給湯ホースや排水ホースの接続部、分岐金具の周りなどから水漏れなどの不具合がないことを確認してください。

⚠ 注意

運転終了後30分間は絶対に水抜きをしない



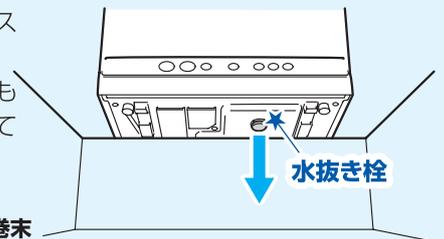
やけどをするおそれがあります。

水抜き栓は根元までしっかり入れる水漏れの原因になります。

水抜きについて

- お引越しなどで本体を移動するときや、寒冷地の別荘などで冬季ご使用にならないときは、本体の水抜きが必要です。
 - 転倒防止金具を取り外して、本体裏面の水抜き栓がシンク(流し台)の上に来るまで、本体を移動してください。
 - 本体裏面の水抜き栓を取り外して水を抜いてください。
 - 水の出が悪くなら、本体を前後左右に軽く傾けて残水を抜いてください。
 - 本体裏面の水抜き穴に水抜き栓を根元までしっかりと入れてください。
 - 分岐金具から給湯ホースを取外して給湯ホース内の水を抜いてください。
- 凍結のおそれがある場合は、水栓金具の水抜きも必要となります。(水栓金具の取扱説明書に従ってください。)

ご自分で水抜きができない場合は
TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。📞 巻末



仕様

電圧電源	交流100V	乾燥方式	1. ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ① 最終すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ② ヒーター加熱乾燥のみ 2. ファンによる強制排気乾燥 最終すすぎ後送風乾燥 3. 余熱による自然乾燥 最終すすぎ後自然乾燥
周波数	50/60Hz共用		
最大消費電力	1240W(50Hz)/1280W(60Hz)		
外形寸法	幅 525mm × 奥行き 330mm × 高さ 598mm		
製品質量	約18kg	標準食器 収納容量	6人用 62点収納 大皿……6点 湯のみ・コップ……6点 中皿……6点 小皿……11点 小皿……21点 はし・スプーン・フォーク 小茶碗……6点 汁椀……6点
使用水量	約10ℓ		
水道水圧	0.05~0.74MPa		
洗浄方式	回転ノズル噴射式 + 固定ノズル噴射式		
すすぎ方式	ためすすぎ方式(標準コース:給排水3回)		

お手入れ・困ったとき・その他

オプション

お求めの販売店にて取扱っています

延長用給湯ホース (50cm)

EUDP223 希望小売価格 ¥1,300 (税込 ¥1,365)

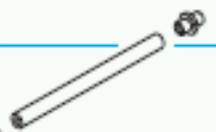
※本体付属の給湯ホースに接続して延長します。



延長用排水ホース (130cm)

EUDP222 希望小売価格 ¥1,150 (税込 ¥1,208)

※延長後、長い場合は切ってお使いください。延長ホースは2本以上つながないでください。



上かご

EUDP225 希望小売価格 ¥3,800 (税込 ¥3,990)

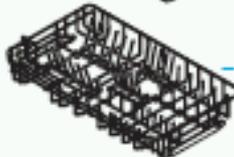
※多くの食器を振り返し洗う場合に、あらかじめ食器をセットして、かごの入れ替えが便利です。



下かご

EUDP226 希望小売価格 ¥3,800 (税込 ¥3,990)

※小物入れは付属しません。



※オプションは予告なく変更する場合がありますので、お求めの際は販売店にご確認ください。

排水すっきり置台

EUDP203 希望小売価格 ¥6,000 (税込 ¥6,300)

横置き用



※シンクにかかるときの設置するため本体背面に空間ができることがあります。

長尺排水すっきり置台

EUDP204 希望小売価格 ¥6,500 (税込 ¥6,825)

スライド置台

EUDP207R 希望小売価格 ¥14,000 (税込 ¥14,700)

ステンレス置台

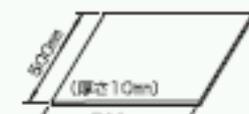
EUDP004R 希望小売価格 ¥4,000 (税込 ¥4,200)

長尺ステンレス置台

EUDP205 希望小売価格 ¥4,500 (税込 ¥4,725)

ステンレス置台

EUDP016R 希望小売価格 ¥7,000 (税込 ¥7,350)



補修用部品について

以下の補修用部品はご自分でお取り替えできます。

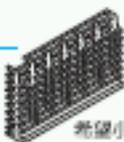
引き出しマルチラック

F20165Z 希望小売価格 2,500 (税込 ¥2,625)



小物入れ

F41245R 希望小売価格 ¥390 (税込 ¥410)



残菜フィルター

F21292 希望小売価格 ¥1,150 (税込 ¥1,208)



その他、付属品については

👍 P.6

※補修用部品は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※交換部品を購入される場合は、TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター(電話番号は裏表紙を参照してください)にお問い合わせください。

- 取付け、取外しのときはTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。👍 巻末
- 水栓の形状により、接続可能な分岐金具が異なります。
- 電源周波数の異なる地域へ引越されても、50Hz/60Hz共用ですので部品の取替えは不要です。

お願い

